

ZOZO

2Q FY2019

CONSOLIDATED

BUSINESS RESULTS

株式会社ZOZO

2020年3月期第2四半期

決算説明会資料



KNEW A

ハイライト

2Q FY2019 ZOZO, Inc. CONSOLIDATED BUSINESS RESULTS

20/03期 2Qハイライト

業績概況

- 商品取扱高 1,579億円(前年同期比11.8%増)、営業利益 132億円(同31.8%増)

事業別内訳

- ZOZOTOWN事業 商品取扱高：1,527.7億円(前年同期比11.7%増)
受託ショップ／1,455.5億円(同12.8%増) 買取ショップ／1.4億円(同50.8%増) ZOZOUSUED／70.7億円(同7.1%減)
- PB事業 商品取扱高：6.9億円(同6.0%増)
- MSP事業 商品取扱高：0.3億円
- 平均出荷単価 7,416円(同4.6%減)、平均商品単価 3,463円(同5.2%減)
- BtoB事業 商品取扱高：44.1億円(同14.8%増)

20/03期 2Qハイライト

収益性

○ 営業利益率 (対商品取扱高)8.4%(前年同期実績 7.1%)

・利益率改善要因：ZOZOSUIT配布数減少に伴う広告宣伝費率・荷造運賃比率の低下、スポット費用減少に伴うその他費用比率の低下

・利益率悪化要因：ZOZOARIGATO等の割引施策投下に伴う粗利率の低下、ポイント施策増加に伴うポイント関連費率の上昇、

物流拠点増加に伴う賃借料比率の上昇

トピック

○ ZOZOTOWN、AIを活用し、閲覧商品と似ている商品を検索できる「類似アイテム検索機能」を導入 (2019年8月)

○ ヤフー株式会社 (現Zホールディングス株式会社) による当社株式に対する公開買付けに賛同意見を表明し、

資本業務提携を決定 (2019年9月)

○ 代表取締役の異動及び取締役の辞任 (2019年9月)

○ ZOZOTOWN、着ない洋服をいつでもポイントに交換できる「いつでも買い替え割」を開始 (2019年9月)

○ PGA TOURトーナメント「ZOZO CHAMPIONSHIP」開催 (日程：2019年10月24日 (木) ~10月28日 (月))

Zホールディングス(株)による当社株式の公開買付けについて

目的

資本業務提携を見越し、Zホールディングス株式会社(旧ヤフー株式会社)が当社の連結子会社化を目指すため。

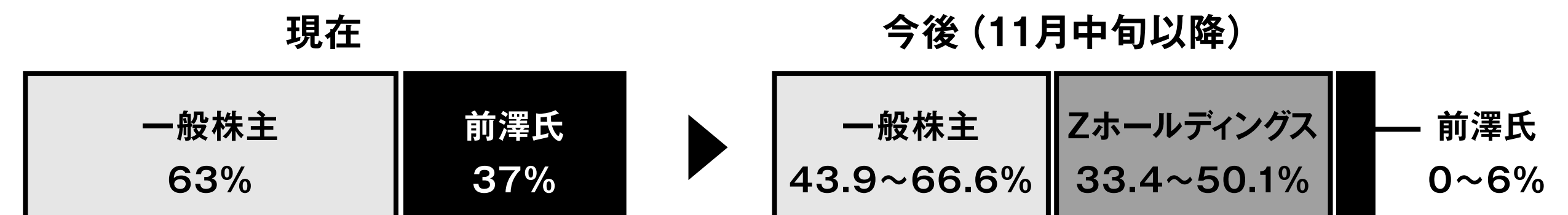
TOB概要

- 公開買付期間：9/30～11/13(30営業日)
- 下限33.4%～上限50.1%
 - ※自己株式控除後ベース ※応募が上限を超える場合は、あん分比例方式で決定
 - ※連結子会社化に至らなかった場合は、Zホールディングスによる追加的な株式取得を協議予定(業務提携は変わらず推進)
- 1株あたりの公開買付価格：2,620円(時価総額：8,000億円規模)
 - ※9/27公表前日比+4.6% ※9/12公表前日比 +20.9%，1か月比+21.1%，3か月比+30.3%，6か月比+31%

創業者前澤氏の応募概要

公表時保有比率：36.8%
うち、今回応募予定30.4%

株主構成



Zホールディングス(株)との資本業務提携について

提携内容

- PayPayモールへのZOZOTOWN出店、モール内のファッションカテゴリーを当社が牽引
- 現在のZOZOTOWNは引き続き運営、上場会社としての独立性維持

提携のメリット

Zホールディングス

- PayPayモールのファッションカテゴリー強化
- ZOZOTOWNへのPayPay導入による普及促進

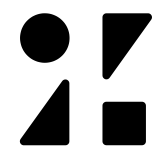
ZOZO

- ZホールディングスおよびSBグループからZOZOTOWNへの送客

各社コアユーザーの違い

YAHOO!
JAPAN

月間ログインユーザー数 4,901万ID
男女比 6:4
年齢層 30~40代中心


ZOZO

年間購入者数 812万人
男女比 3:7
年齢層 20~30代中心

※ 9月12日記者会見資料より引用

今後のガバナンス体制

- Zホールディングスから取締役派遣予定: 2名 (2020年1月 臨時株主総会で1名、2020年6月 定時株主総会で1名)
- Zホールディングスが当社に対して株主提案を行う場合には、当社との間で事前協議
- 1/3以上を独立社外取締役

業績

2Q FY2019 ZOZO, Inc. CONSOLIDATED BUSINESS RESULTS

20/03期 2Q 連結業績の概要

(単位:百万円)

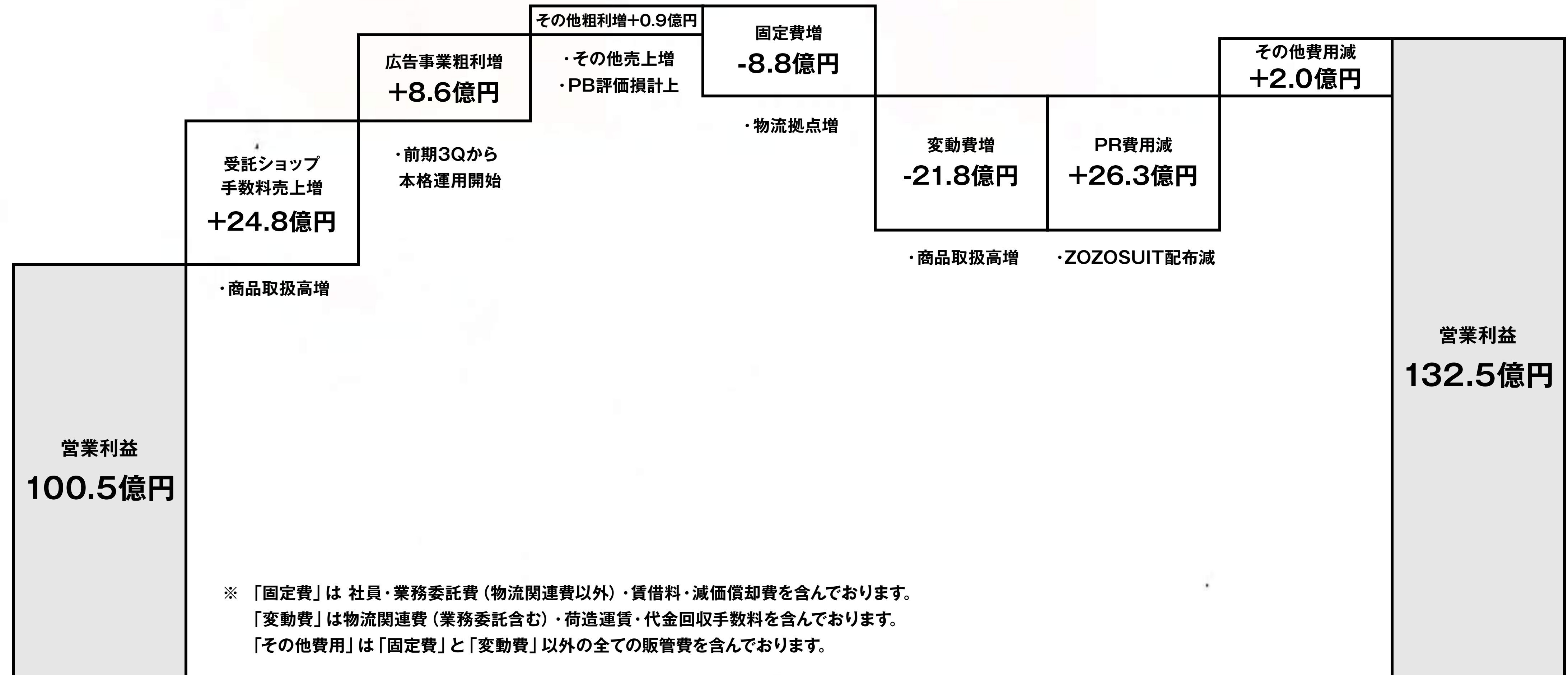
	19/03期 2Q実績	20/03期 2Q実績	前年同期比	期初計画	達成率
商品取扱高	141,221	157,915	11.8%	367,000	43.0%
売上高	53,764	57,242	6.5%	136,000	42.1%
売上総利益	48,989	52,421	7.0%	—	—
対取扱高比	34.7%	33.2%	-1.5%	—	—
販管費	38,936	39,167	0.6%	—	—
対取扱高比	27.6%	24.8%	-2.8%	—	—
営業利益	10,053	13,254	31.8%	32,000	41.4%
対取扱高比	7.1%	8.4%	1.3%	8.7%	—
経常利益	10,007	13,052	30.4%	32,000	40.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,291	7,919	25.9%	22,500	35.2%

連結業績の概要（四半期毎）

（単位：百万円）

	19/03期				20/03期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
商品取扱高	70,406	70,814	93,809	88,098	79,237	78,678
前年同期比	18.2%	17.9%	21.3%	19.8%	12.5%	11.1%
売上高	26,552	27,212	36,010	28,630	28,197	29,045
販管費	18,376	20,559	21,490	18,882	18,483	20,683
前年同期比	54.9%	50.2%	30.4%	19.7%	0.6%	0.6%
対取扱高比	26.1%	29.0%	22.9%	21.4%	23.3%	26.3%
営業利益	5,874	4,178	10,577	5,023	7,786	5,467
前年同期比	-26.4%	-28.6%	8.8%	-44.9%	32.6%	30.8%
対取扱高比	8.3%	5.9%	11.3%	5.7%	9.8%	6.9%

営業利益の増減分析（対前年同期比）



19/03期 2Q

20/03期 2Q

連結財政状態

(単位:百万円)

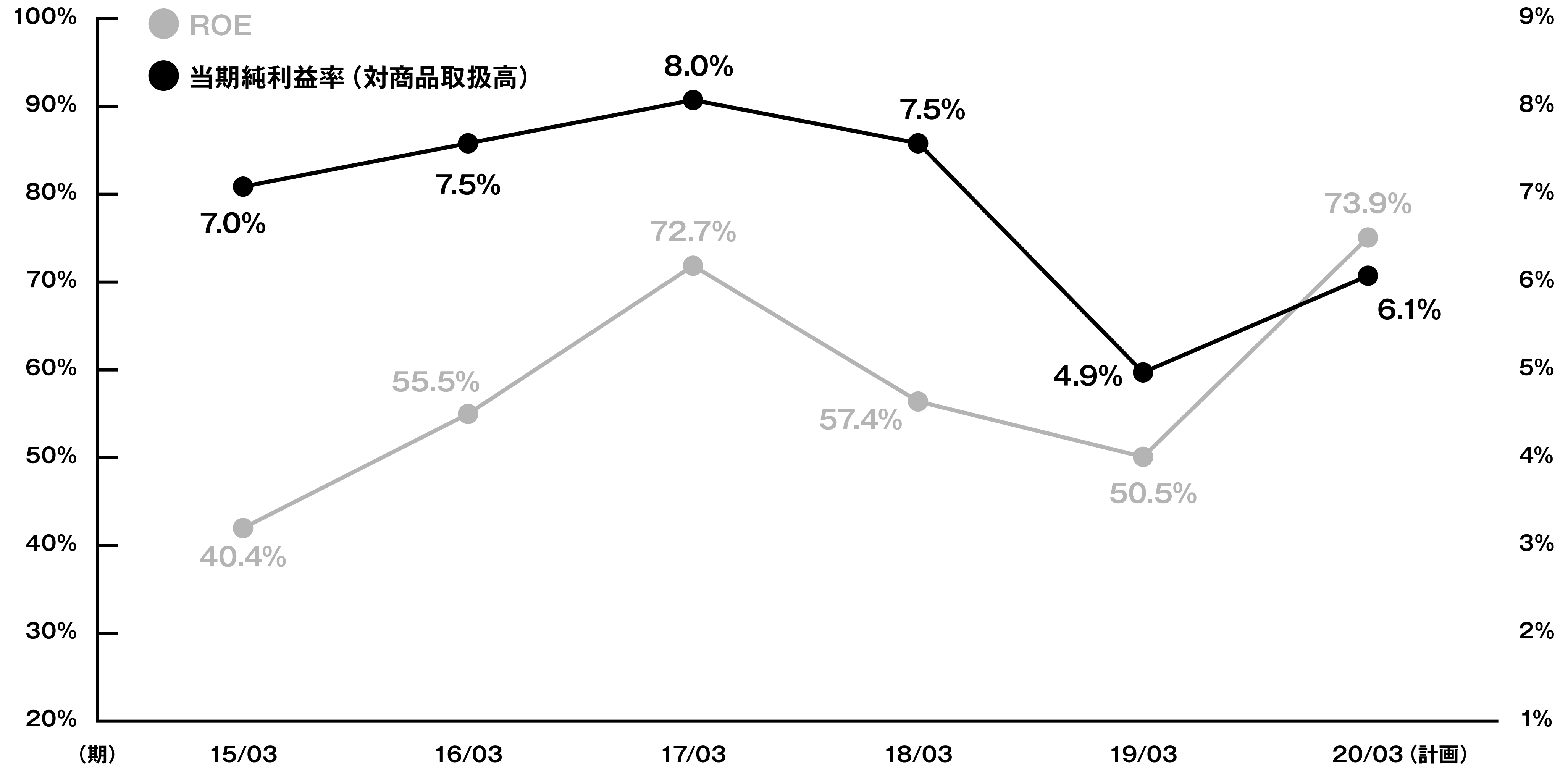
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)
流動資産	57,904	60,317	流動負債	52,245	51,154
うち、現預金	21,560	22,396	うち、短期借入金	22,000	22,000
うち、商品及び製品	4,533	4,437	固定負債	4,059	3,660
固定資産	21,056	21,879	負債合計	56,304	54,814
有形固定資産	6,318	8,188	株主資本	22,528	27,394
無形固定資産	3,112	3,144	うち、自己株式	-24,412	-24,412
投資等	11,626	10,547	純資産合計	22,656	27,382
資産合計	78,961	82,197	負債・純資産合計	78,961	82,197

連結キャッシュフローの推移

(単位:百万円)

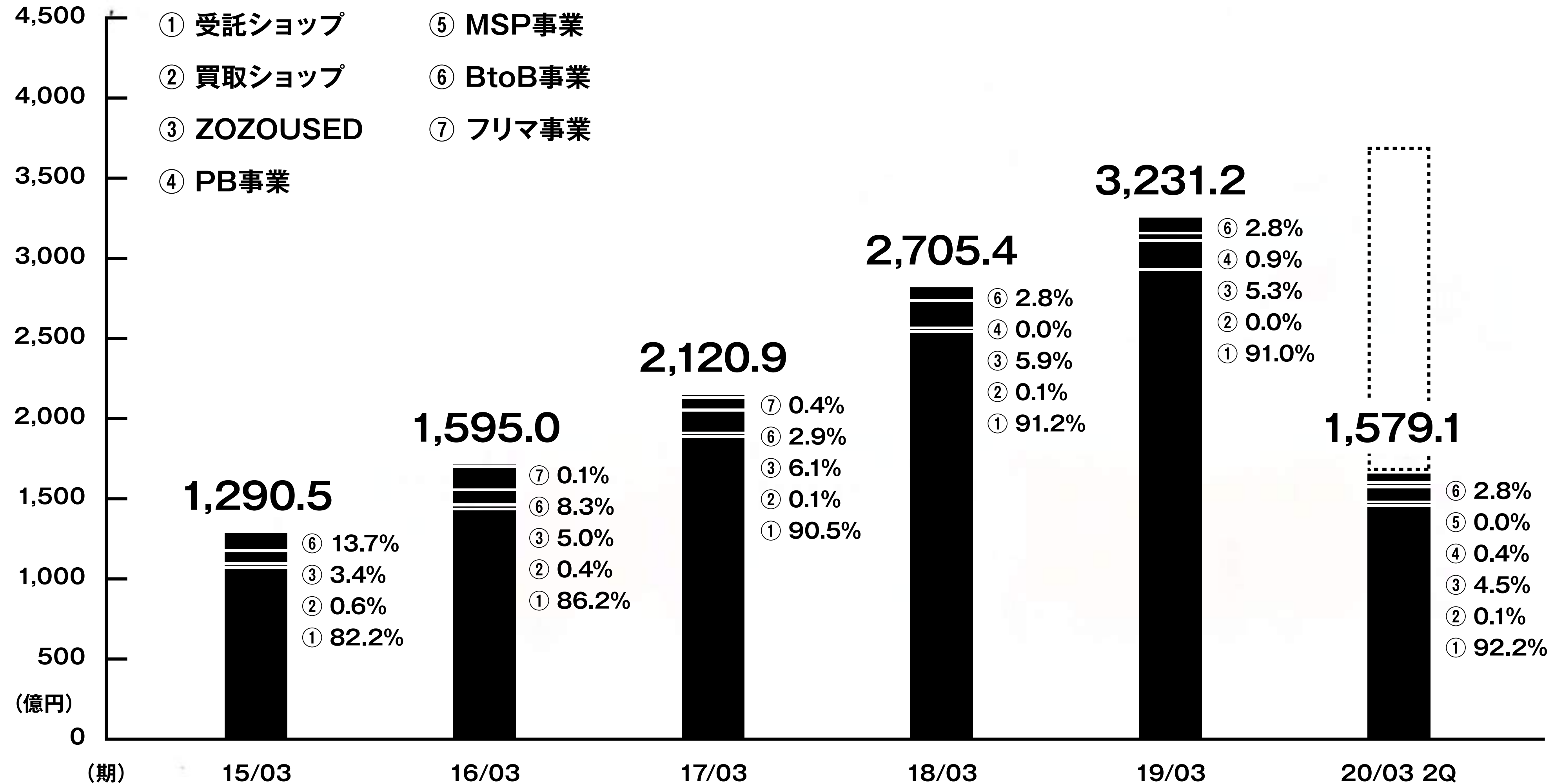
項目	19/03期 第2四半期	20/03期 第2四半期	前年同期比	増減要因
営業活動による キャッシュフロー	2,588	6,947	4,359	(今期) PB事業に係る支出の減少
投資活動による キャッシュフロー	-2,642	-3,055	-413	(今期) 新オフィス・物流倉庫拡張に伴う支出
財務活動による キャッシュフロー	-5,707	-3,053	2,653	
現金及び現金同等物の 期末残高	19,188	22,400	3,212	

ROEの推移・当期純利益率（対商品取扱高）



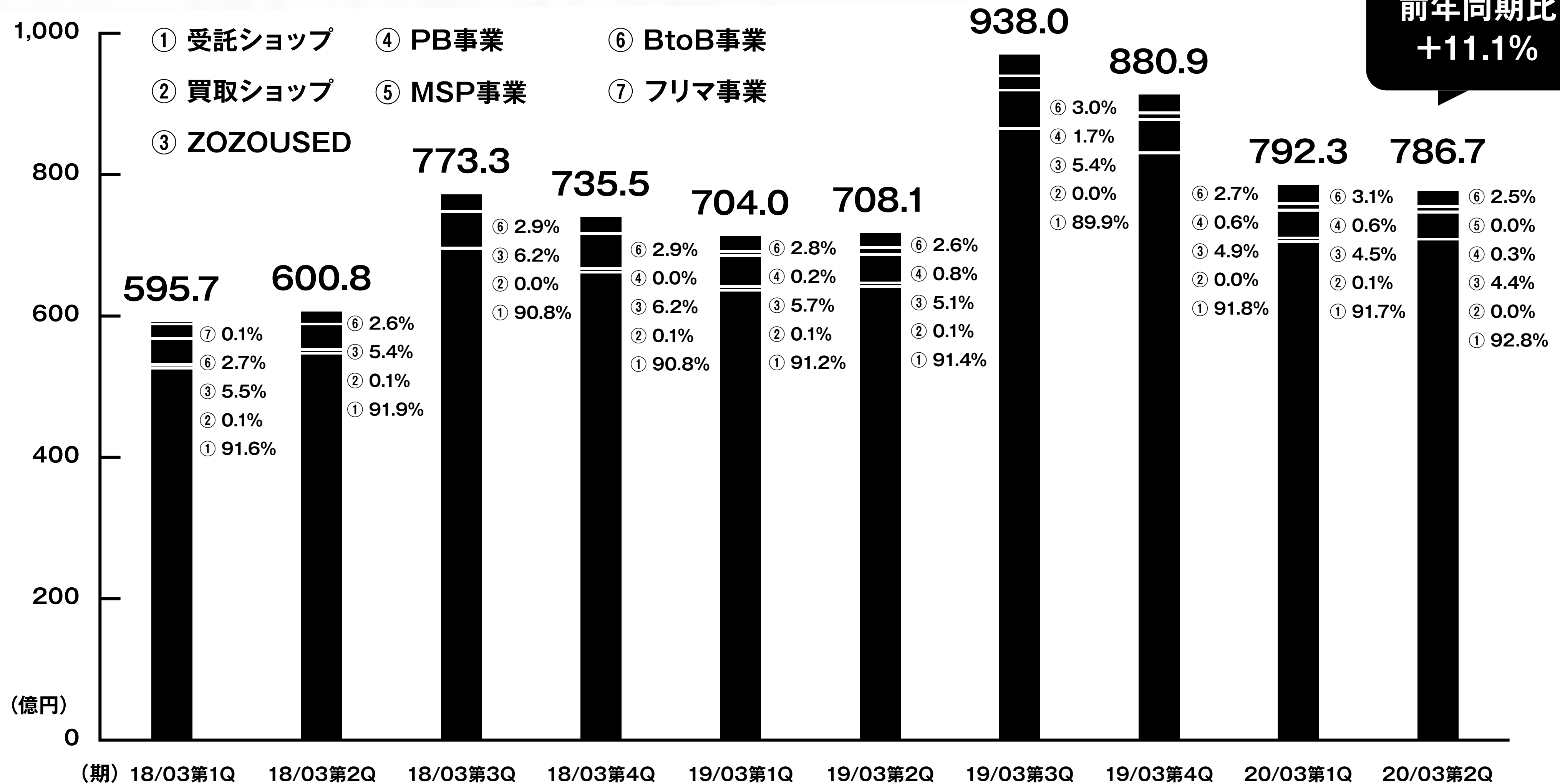
商品取扱高の推移

当期新規出店合計商品取扱高(ZOZOTOWN事業)
第2四半期累計 27.3億円 商品取扱高に占める割合: 1.8%



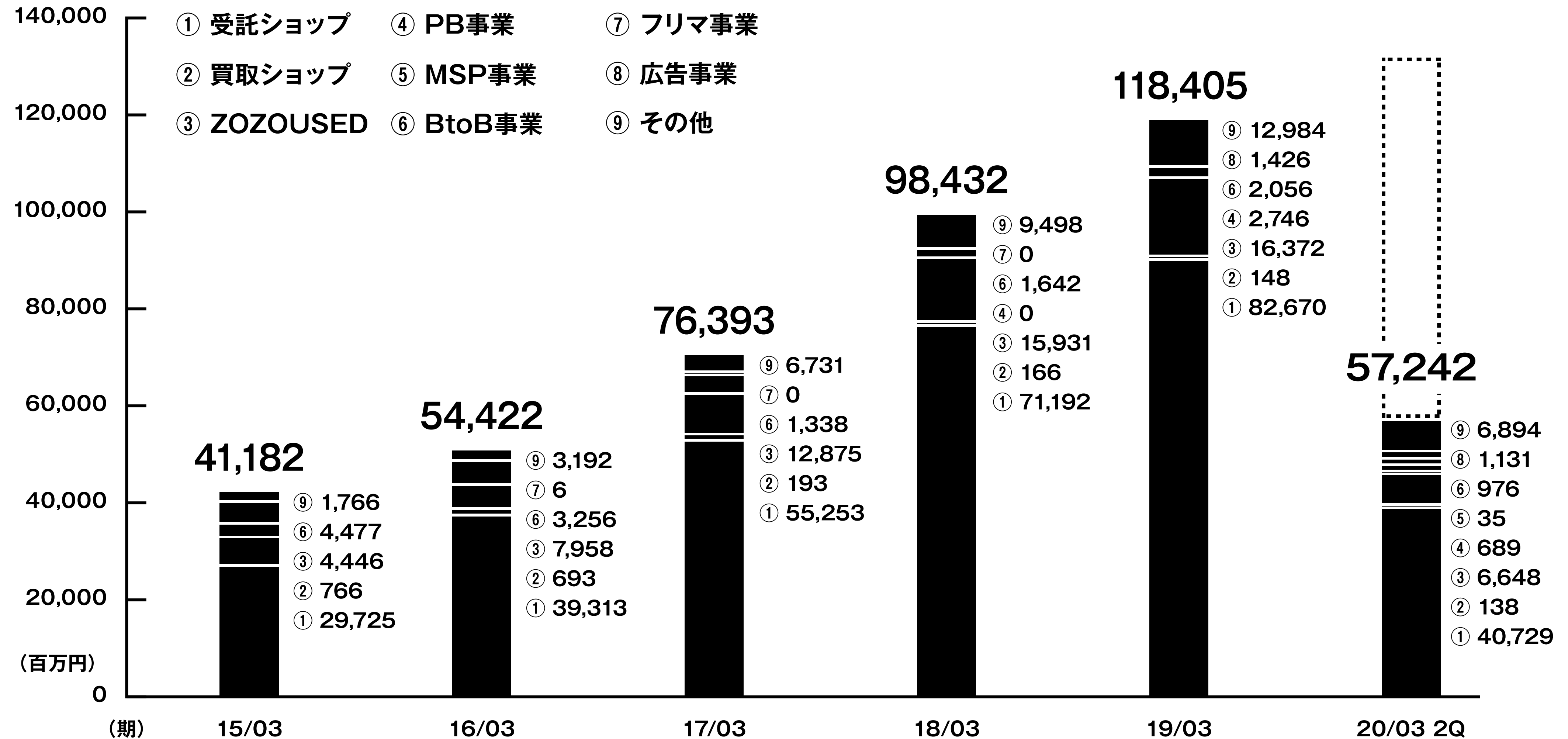
※フリマ事業は2017年6月30日をもってサービスを終了いたしました。

商品取扱高の推移（四半期）



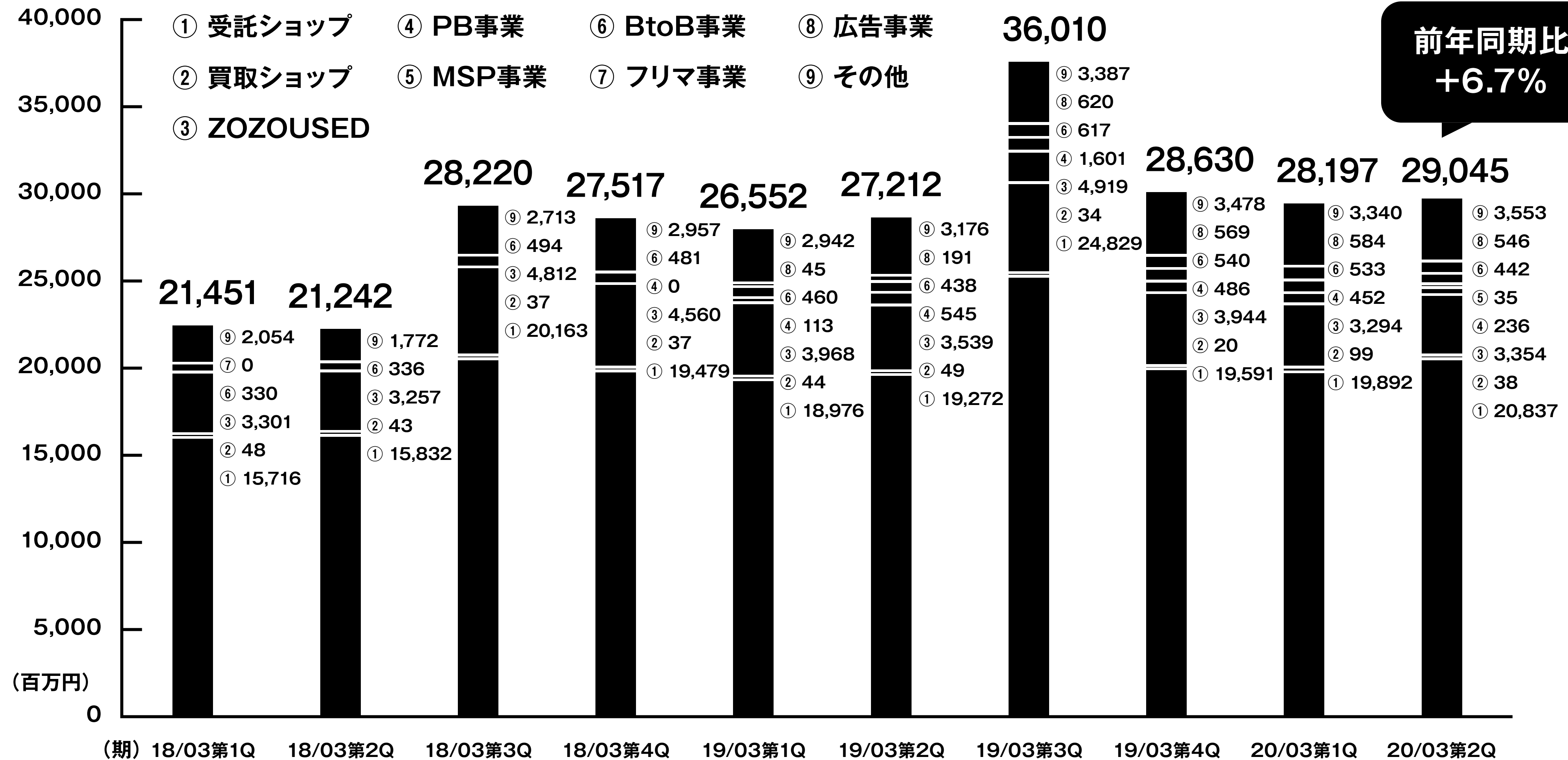
※フリマ事業は2017年6月30日をもってサービスを終了いたしました。

売上高の推移



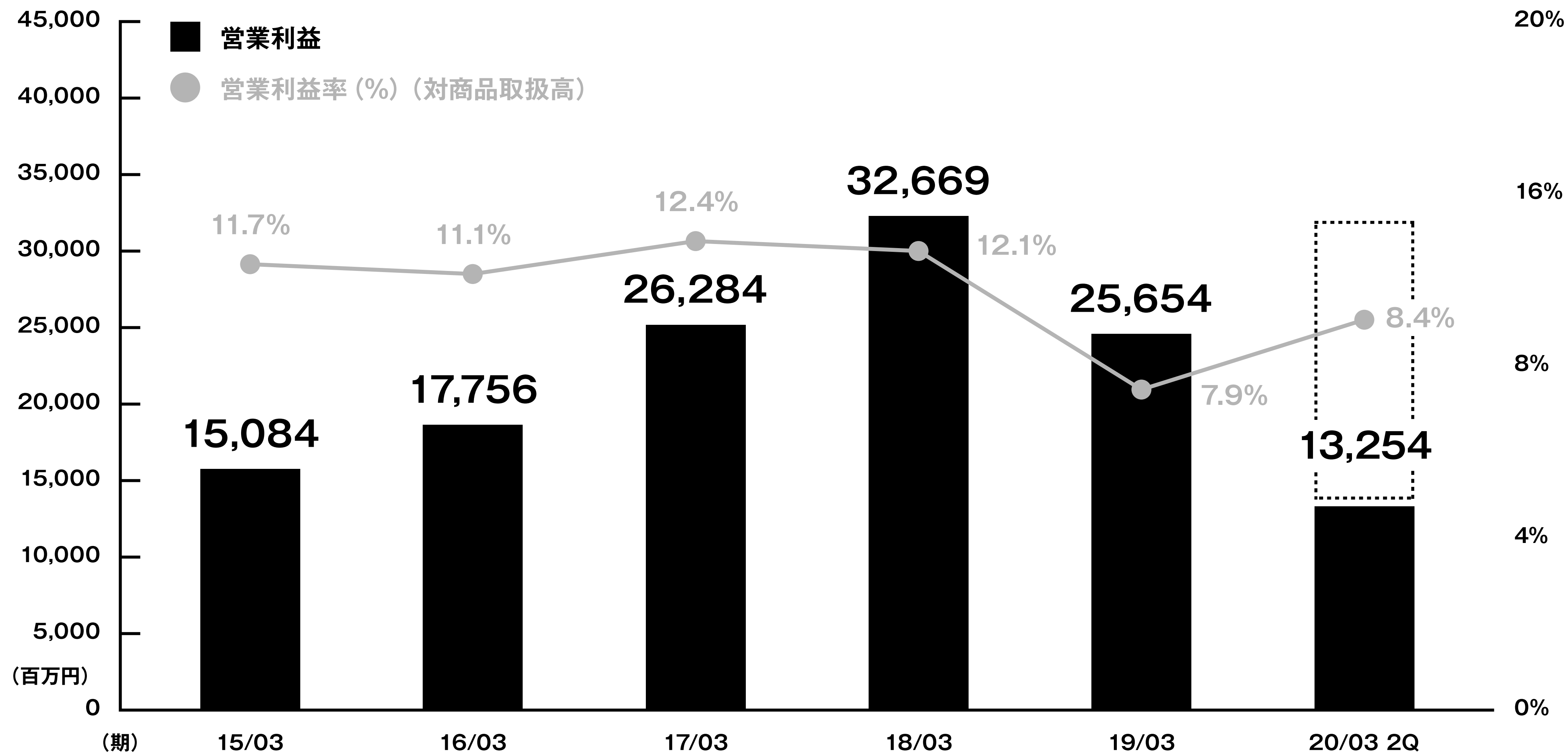
※フリマ事業は2017年6月30日をもってサービスを終了いたしました。

売上高の推移（四半期）



※フリマ事業は2017年6月30日をもってサービスを終了いたしました。

営業利益・営業利益率（対商品取扱高）の推移



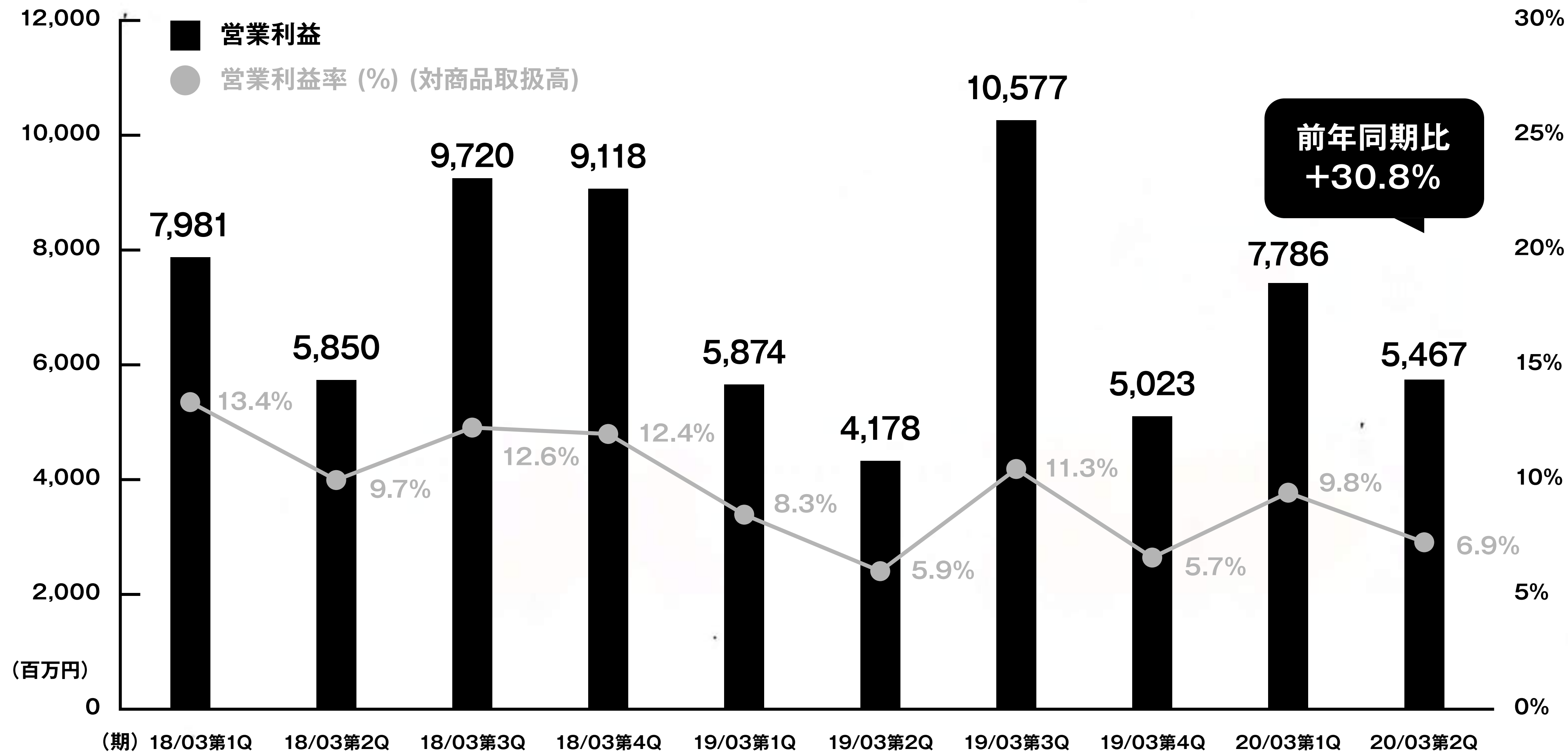
販管費の内訳

(単位:百万円)

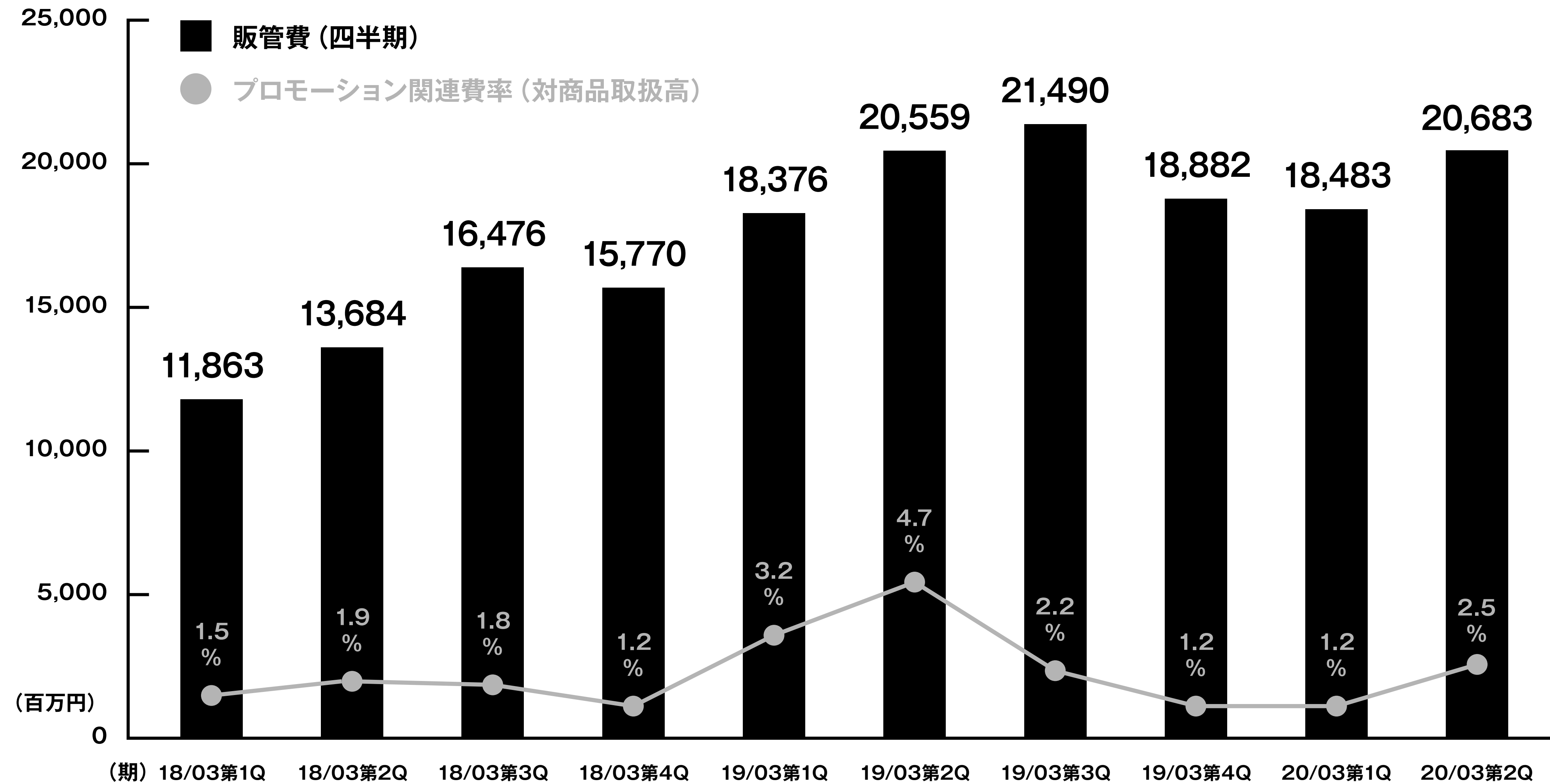
	19/03期 2Q		20/03期 2Q		前年同期比	増減要因
	金額	対取扱高比	金額	対取扱高比	対取扱高比	
人件費	9,842	7.0%	10,734	6.8%	-0.2%	
社員	4,048	2.9%	3,958	2.5%	-0.4%	連結従業員数推移:18年9月末1,031名 → 19年9月末1,139名 賞与支給方針変更に伴う減少
物流関連費(業務委託含む)	5,794	4.1%	6,776	4.3%	0.2%	商品単価の下落に伴う比率増加/拠点増加に伴う横持ち便費用増加
業務委託費(物流関連費以外)	2,013	1.4%	2,136	1.4%	0.0%	
荷造運賃	9,741	6.9%	10,522	6.7%	-0.2%	ZOZOSUIT配布数減少
代金回収手数料	4,108	2.9%	4,530	2.9%	0.0%	
プロモーション関連費用	5,560	3.9%	2,921	1.9%	-2.0%	
うち広告宣伝費	4,290	3.0%	717	0.5%	-2.5%	ZOZOSUIT配布数減少
うちポイント関連費	1,269	0.9%	2,204	1.4%	0.5%	ポイント施策の増加
賃借料	1,748	1.2%	2,373	1.5%	0.3%	拠点増加に伴う増加
減価償却費	624	0.4%	854	0.5%	0.1%	
のれん償却額	238	0.2%	279	0.2%	0.0%	
株式報酬費用	179	0.1%	-100	-0.1%	-0.2%	
その他	4,878	3.5%	4,913	3.1%	-0.4%	前期は高額のスポンサー費用が発生
販管費	38,936	27.6%	39,167	24.8%	-2.8%	

※人件費は役員報酬、給与手当、賞与、法定福利費、福利厚生費、退職給付費用、賞与引当金繰入額、企業年金掛金費用、外注人件費、倉庫作業の一部費用を含んでおります。
 なお、項目内の「社員」は役員および正社員、「物流関連費」はアルバイト・派遣(外注人件費)および業務委託費のうち物流業務に従事する人員の人件費相当額となります。

営業利益・営業利益率（対商品取扱高）の推移（四半期）



販管費の推移（四半期）



販管費の内訳（四半期）

（単位：百万円）

	19/03期								20/03期			
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	金額	対取扱高比	金額	対取扱高比	金額	対取扱高比	金額	対取扱高比	金額	対取扱高比	金額	対取扱高比
人件費	4,825	6.9%	5,017	7.1%	5,706	6.1%	5,325	6.0%	5,219	6.6%	5,515	7.0%
社員	1,988	2.8%	2,060	2.9%	2,018	2.2%	1,950	2.2%	1,940	2.4%	2,017	2.6%
物流関連費（業務委託含む）	2,836	4.0%	2,957	4.2%	3,688	3.9%	3,375	3.8%	3,278	4.1%	3,498	4.4%
業務委託費（物流関連費以外）	995	1.4%	1,017	1.4%	1,257	1.3%	1,290	1.5%	1,023	1.3%	1,112	1.4%
荷造運賃	4,665	6.6%	5,076	7.2%	5,631	6.0%	5,090	5.8%	5,011	6.3%	5,511	7.0%
代金回収手数料	2,030	2.9%	2,077	2.9%	2,633	2.8%	2,335	2.7%	2,243	2.8%	2,286	2.9%
プロモーション関連費用	2,228	3.2%	3,331	4.7%	2,091	2.2%	1,079	1.2%	927	1.2%	1,994	2.5%
うち広告宣伝費	1,548	2.2%	2,741	3.9%	1,240	1.3%	534	0.6%	378	0.5%	339	0.4%
うちポイント関連費	679	1.0%	590	0.8%	851	0.9%	544	0.6%	548	0.7%	1,655	2.1%
賃借料	856	1.2%	891	1.3%	1,116	1.2%	1,163	1.3%	1,169	1.5%	1,203	1.5%
減価償却費	290	0.4%	333	0.5%	430	0.5%	463	0.5%	442	0.6%	412	0.5%
のれん償却額	119	0.2%	119	0.2%	119	0.1%	119	0.1%	140	0.2%	139	0.2%
株式報酬費用	—	—	179	0.3%	-99	-0.1%	30	0.0%	-6	0.0%	-93	-0.1%
その他	2,365	3.4%	2,513	3.5%	2,603	2.8%	1,984	2.3%	2,312	2.9%	2,601	3.3%
販管費	18,376	26.1%	20,559	29.0%	21,490	22.9%	18,882	21.4%	18,483	23.3%	20,683	26.3%

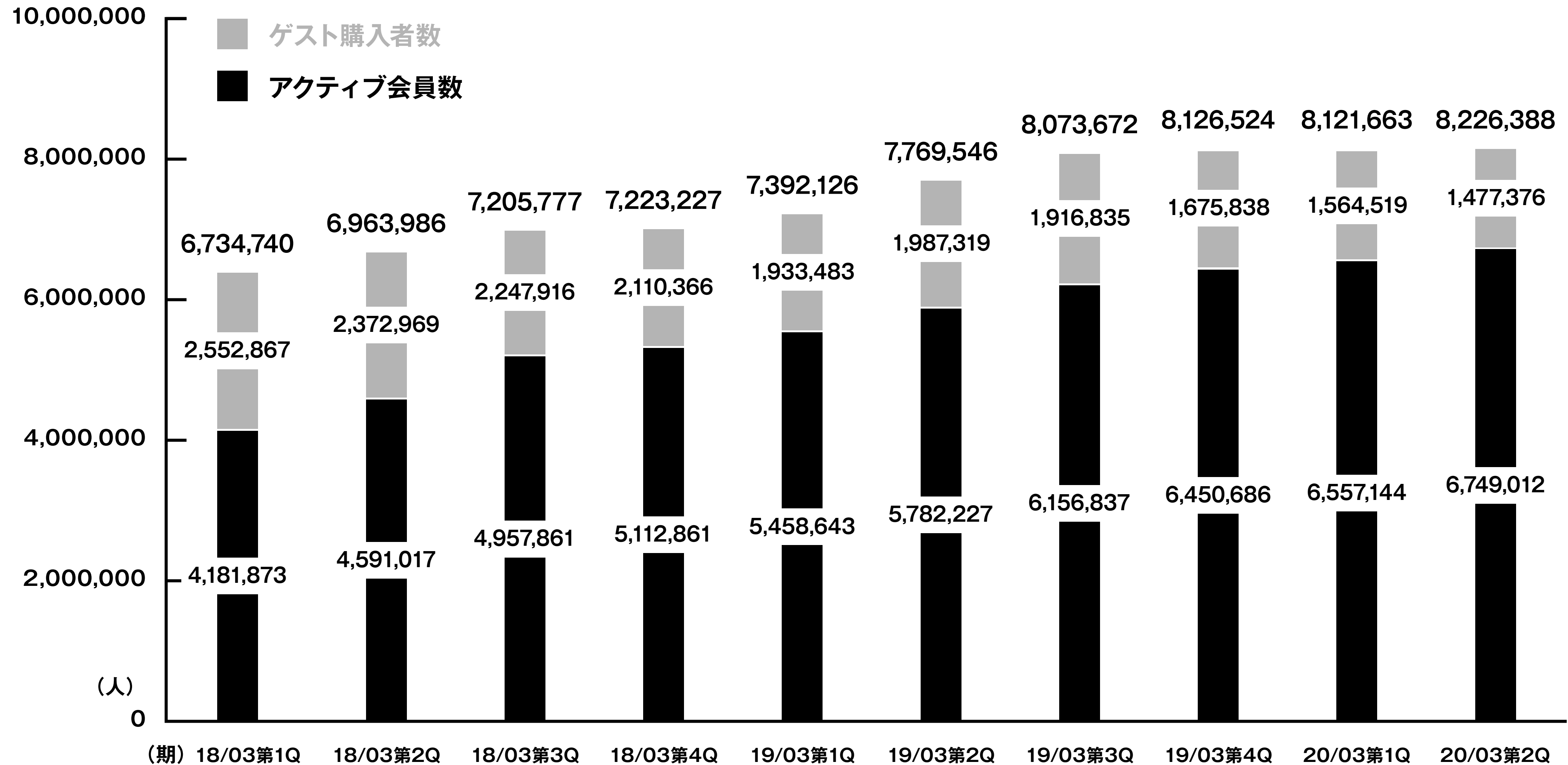
※人件費は役員報酬、給与手当、賞与、法定福利費、福利厚生費、退職給付費用、賞与引当金繰入額、企業年金掛金費用、外注人件費、倉庫作業の一部費用を含んでおります。
 なお、項目内の「社員」は役員および正社員、「物流関連費」はアルバイト・派遣（外注人件費）および業務委託費のうち物流業務に従事する人員の人件費相当額となります。

年間購入者数

年間購入者数=過去1年以内に1回以上購入したアクティブ会員数とゲスト購入者数の合計

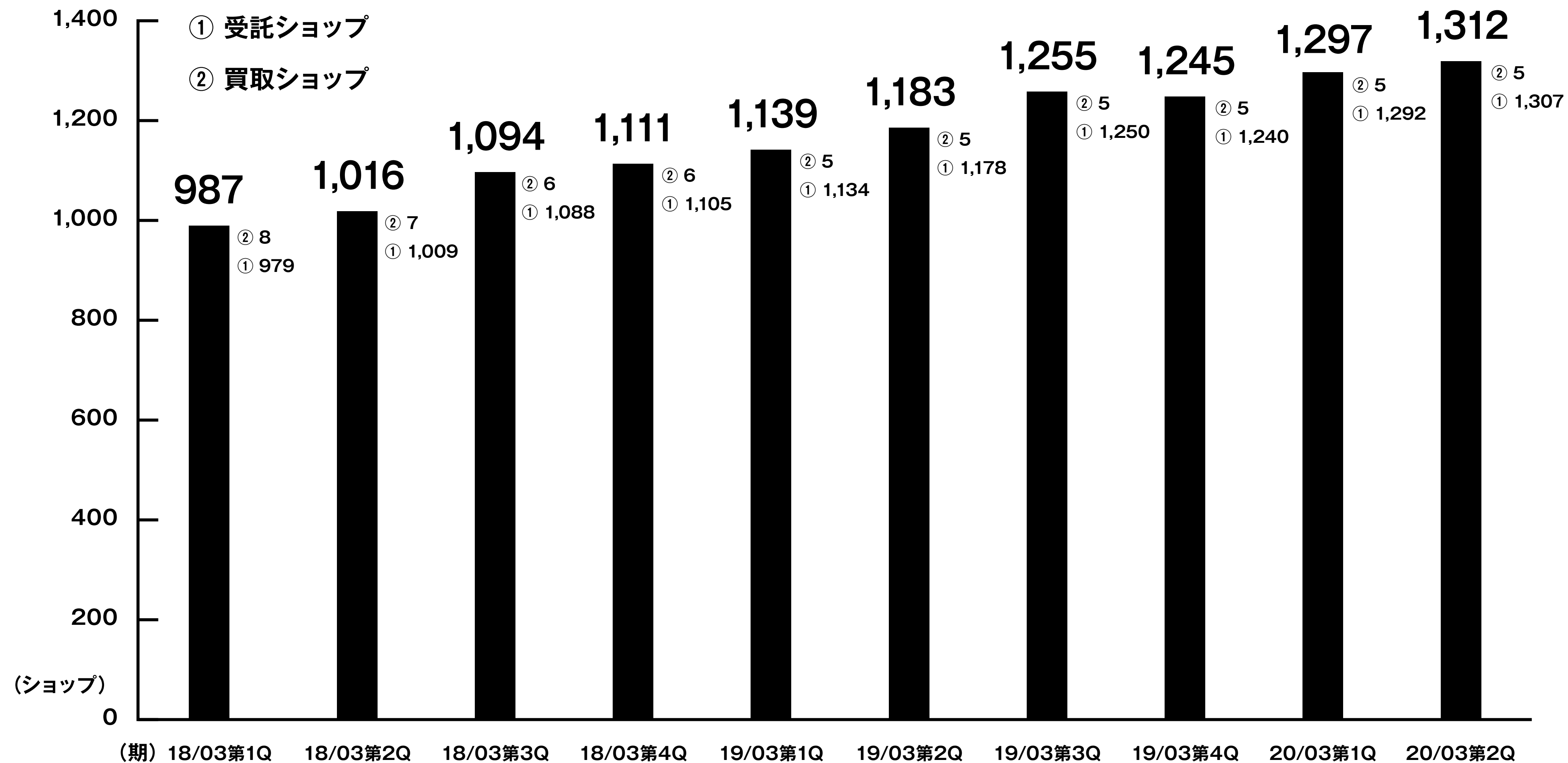
ゲスト購入者数=過去1年間のゲスト購入件数の合計

アクティブ会員数=過去1年以内に1回以上購入した会員数



※体型計測デバイス「ZOZOSUIT(ゾゾスーツ)」のみを購入したユーザーは含んでおりません。

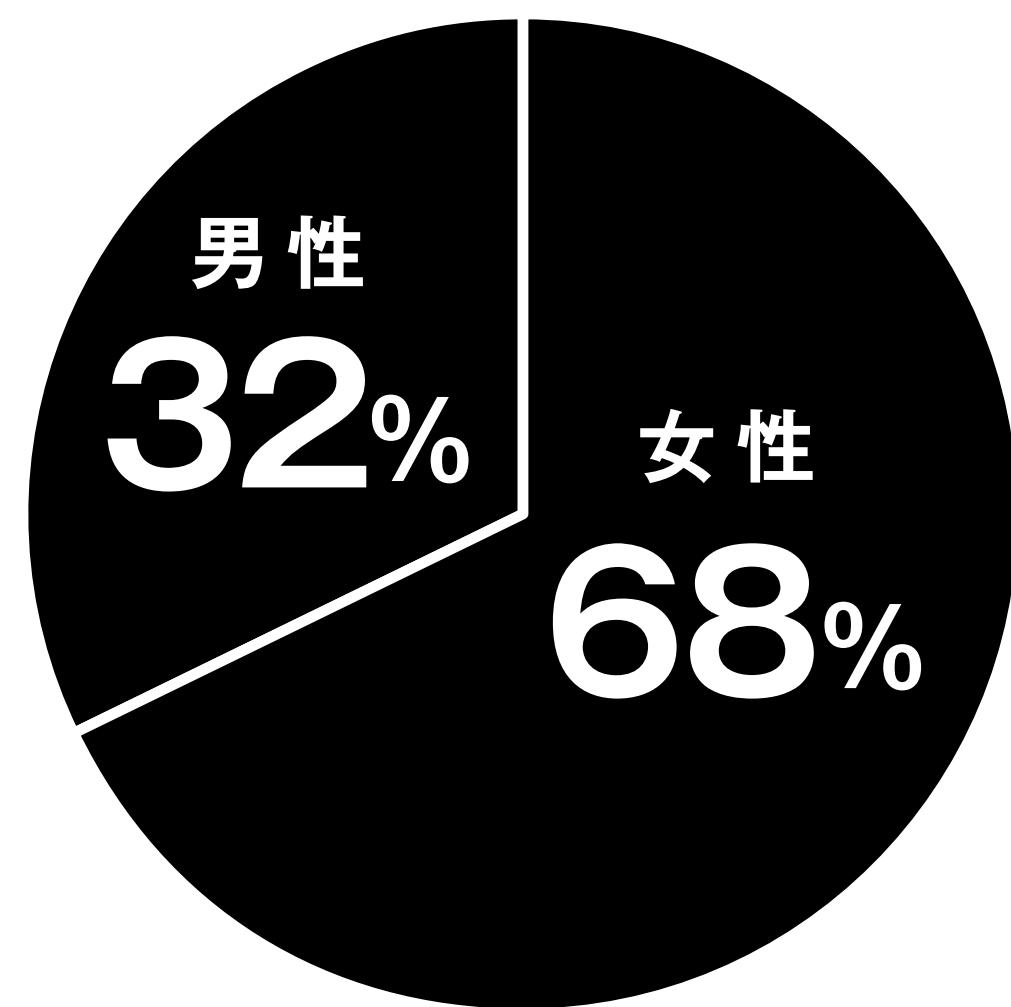
ZOZOTOWN出店ショップ数の推移



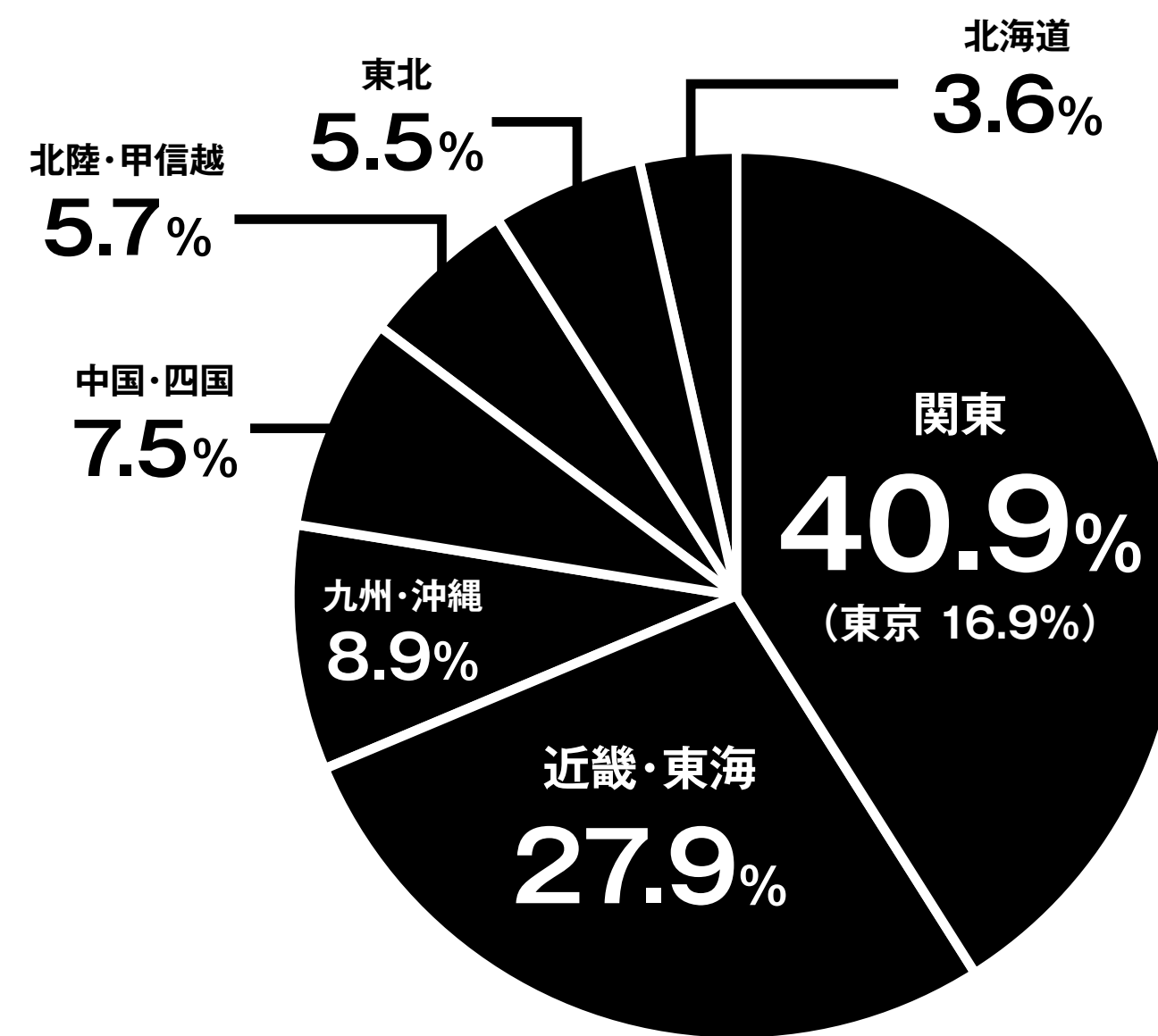
※プライベートブランド「ZOZO (ゾゾ)」「マルチサイズ」はショップ数に含んでおりません。

アクティブ会員属性

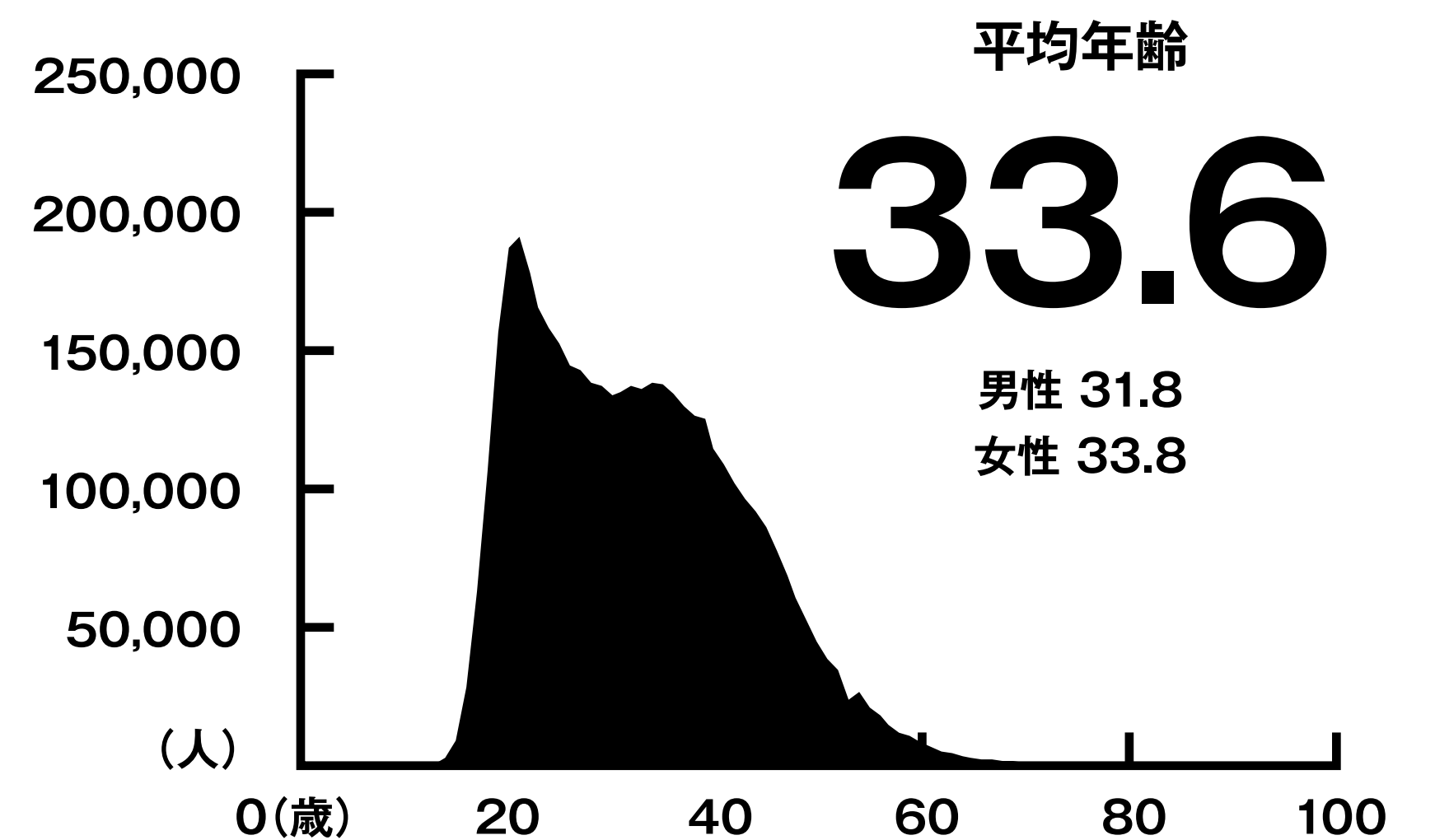
会員男女比



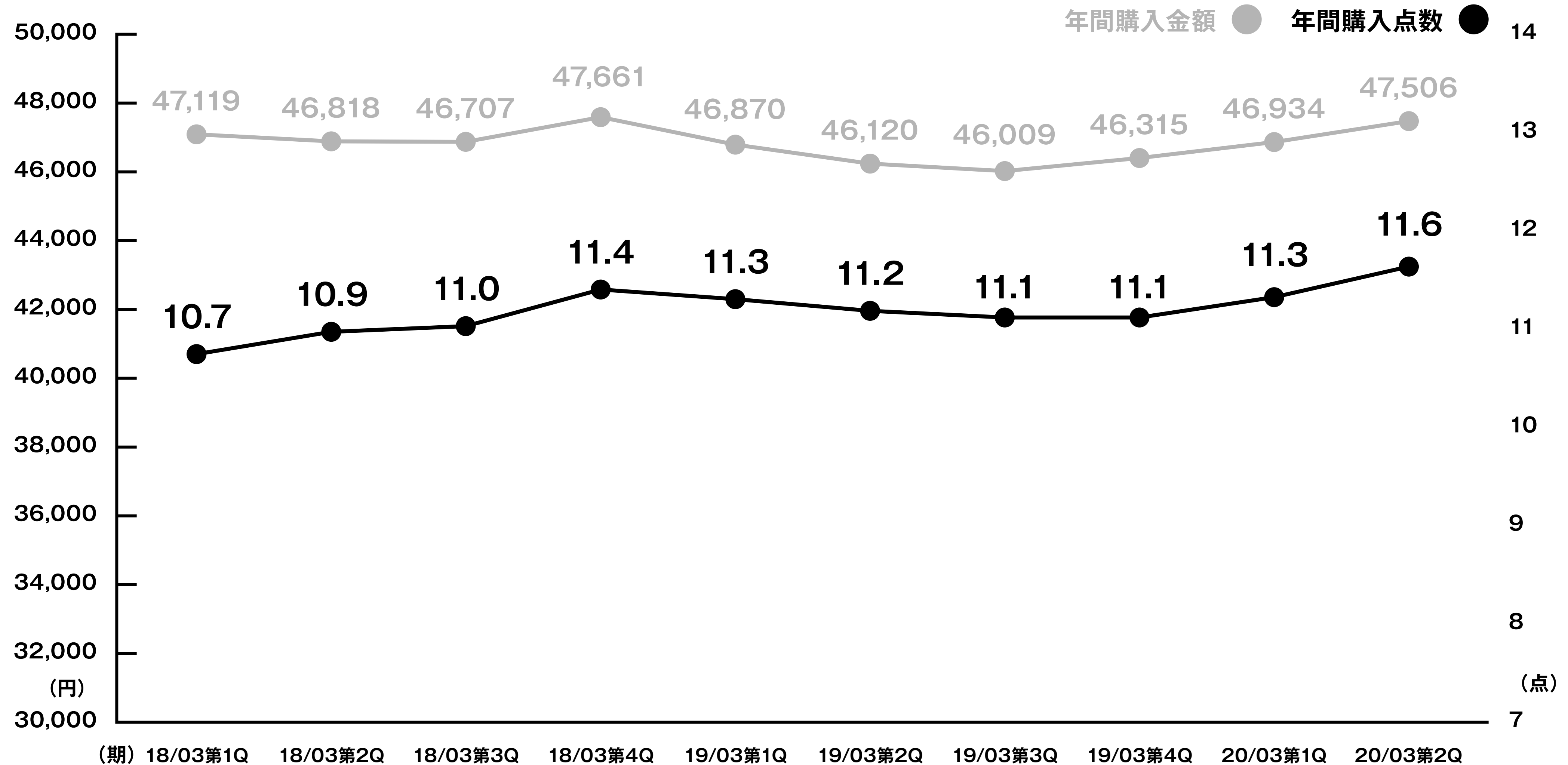
会員地域分布



会員年齢分布

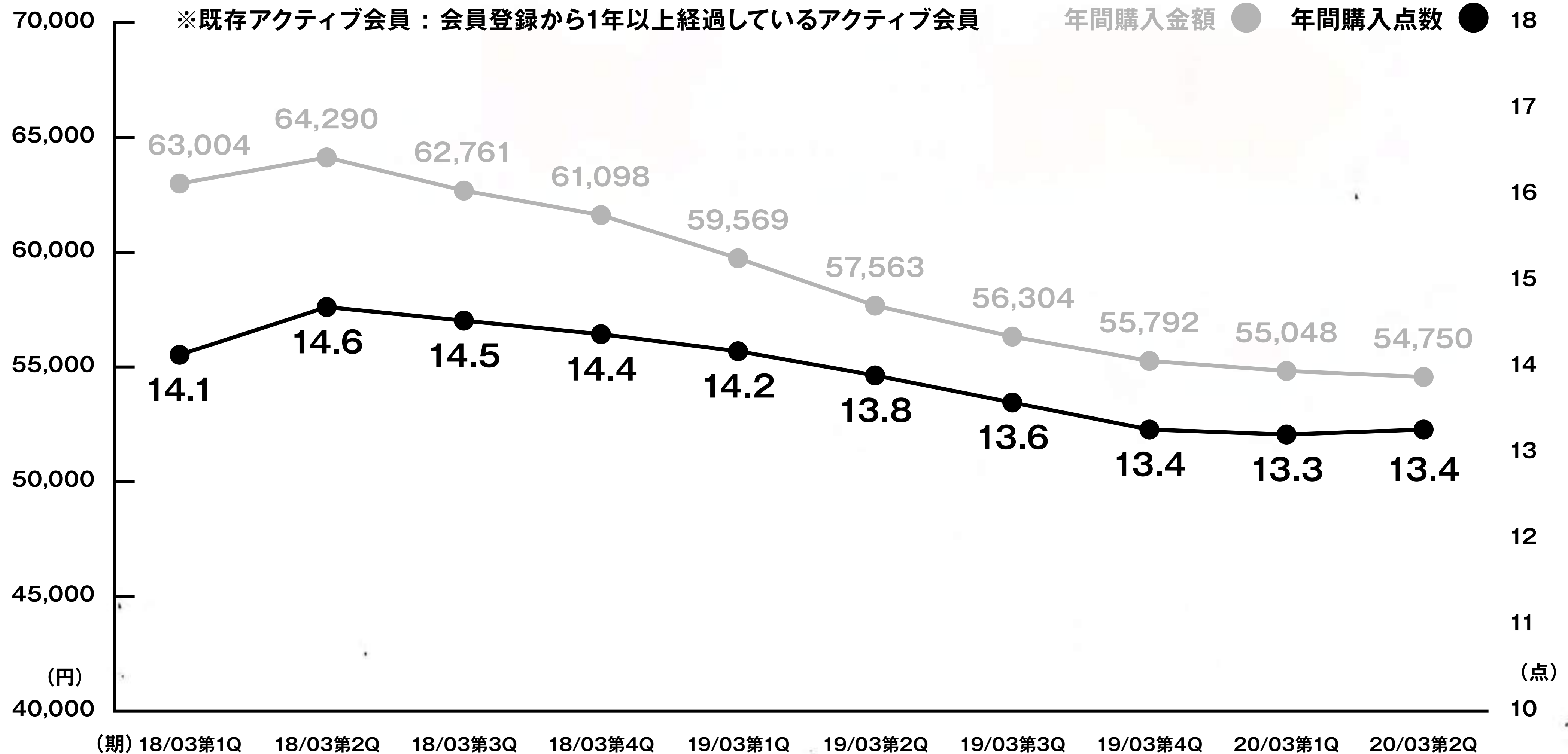


アクティブ会員1人あたりの年間購入金額・年間購入点数



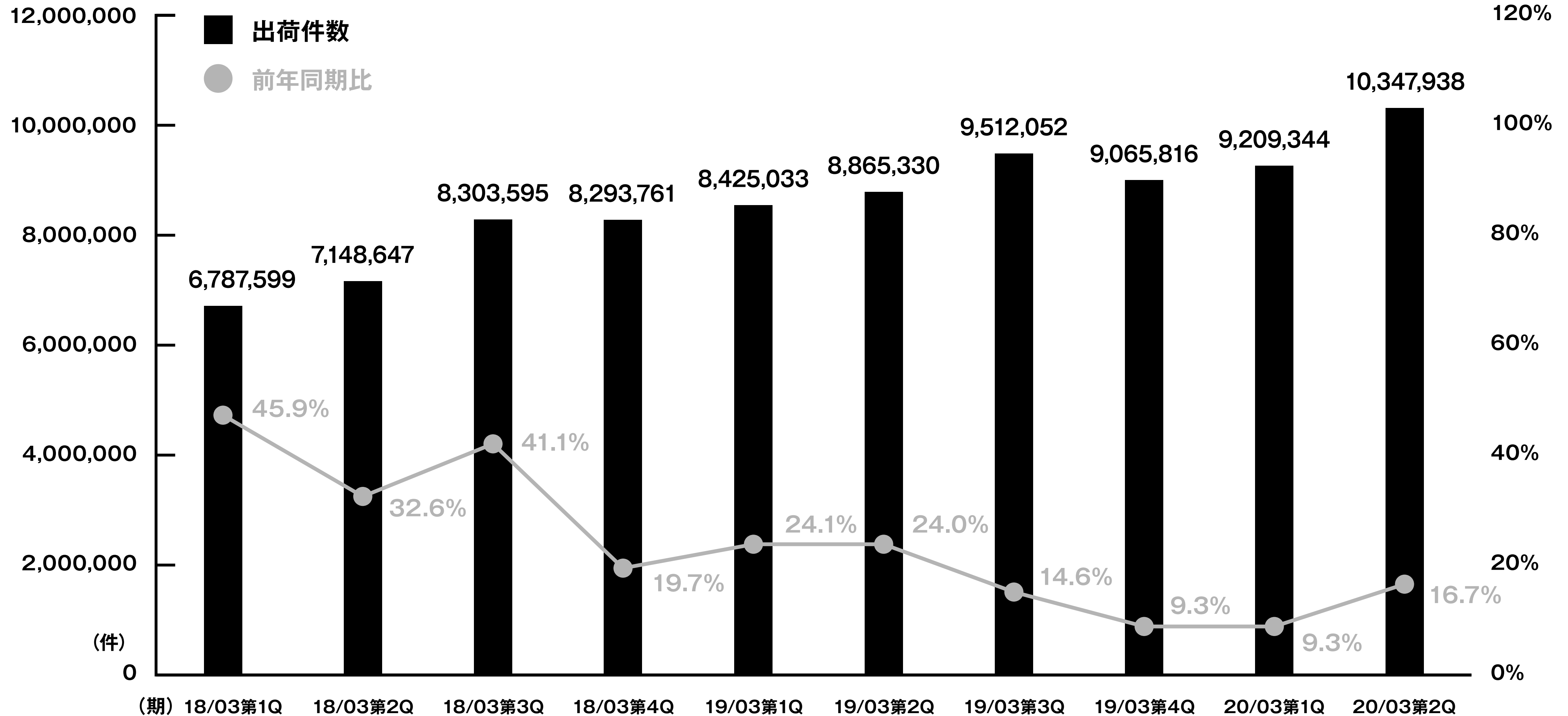
※体型計測デバイス「ZOZOSUIT(ゾゾスーツ)」のみを購入したユーザーは含んでおりません。

既存アクティブ会員1人あたりの年間購入金額・年間購入点数



※体型計測デバイス「ZOZOSUIT(ゾゾスーツ)」のみを購入したユーザーは含んでおりません。

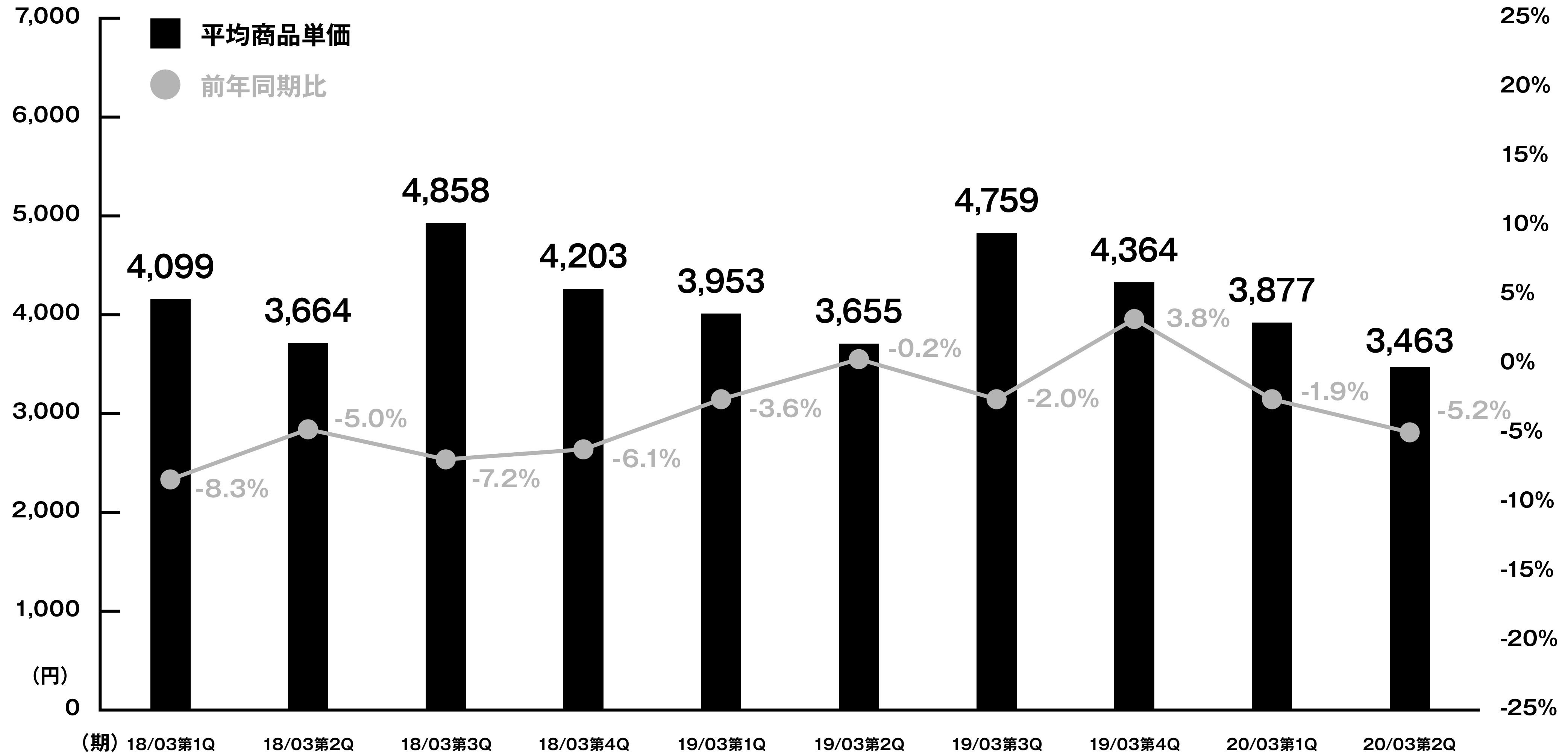
出荷件数の推移



※体型計測デバイス「ZOZOSUIT(ゾゾスーツ)」のみの出荷実績は含んでおりません。 ※ZOZOTOWN事業・PB事業・MSP事業の出荷件数となります。

平均商品単価の推移

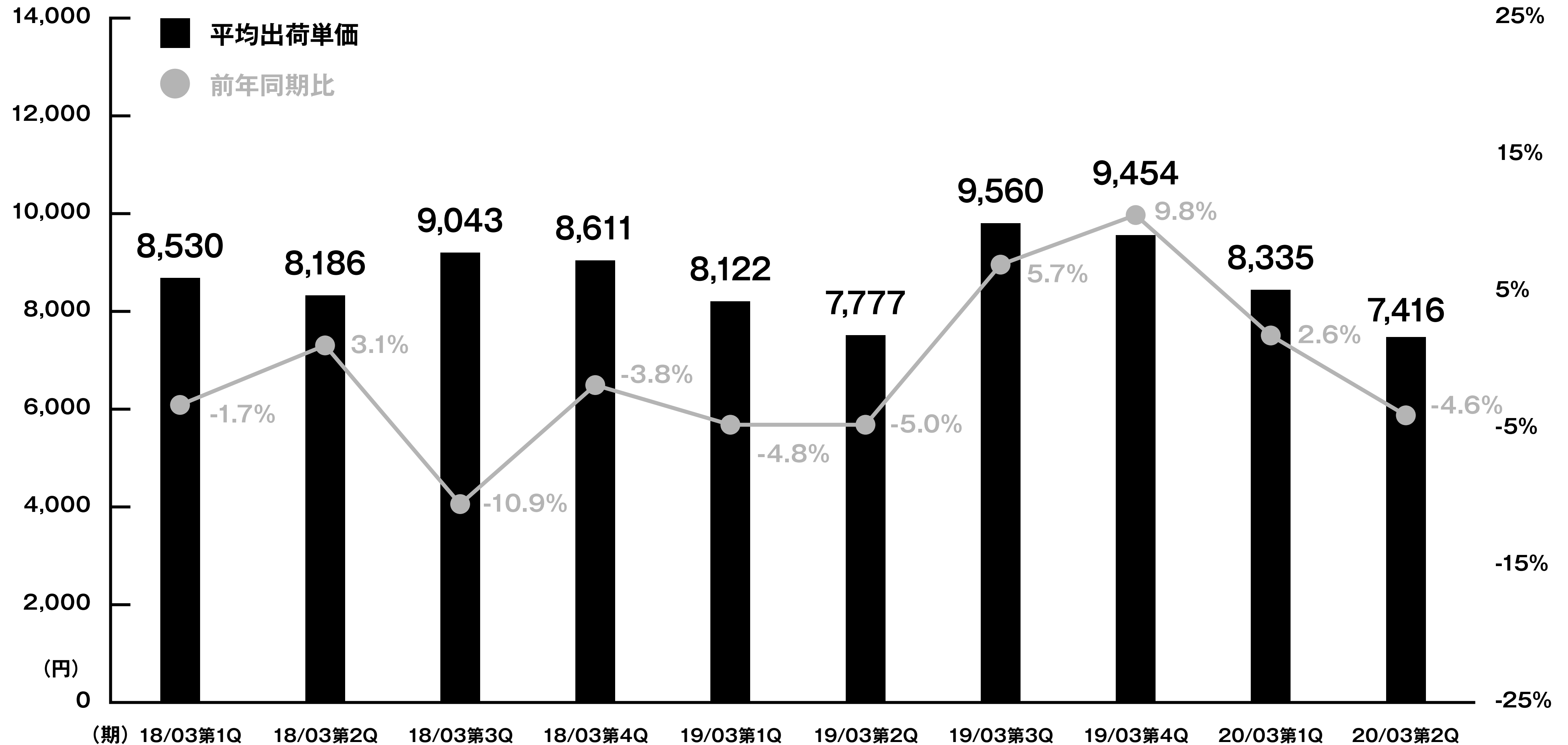
平均商品単価はZOZOTOWNの商品取扱高を同期間の出荷枚数で除すことにより算出(PB・MSPを含む)




※ZOZOTOWN事業・PB事業・MSP事業の平均商品単価となります。

平均出荷単価の推移

平均出荷単価はZOZOTOWNの商品取扱高を同期間の出荷数で除すことにより算出(PB・MSPを含む)



※ZOZOTOWN事業・PB事業・MSP事業の平均出荷単価となります。



20/03期 会社計画

2Q FY2019 ZOZO, Inc. CONSOLIDATED BUSINESS RESULTS

20/03期 通期連結業績予想・配当金

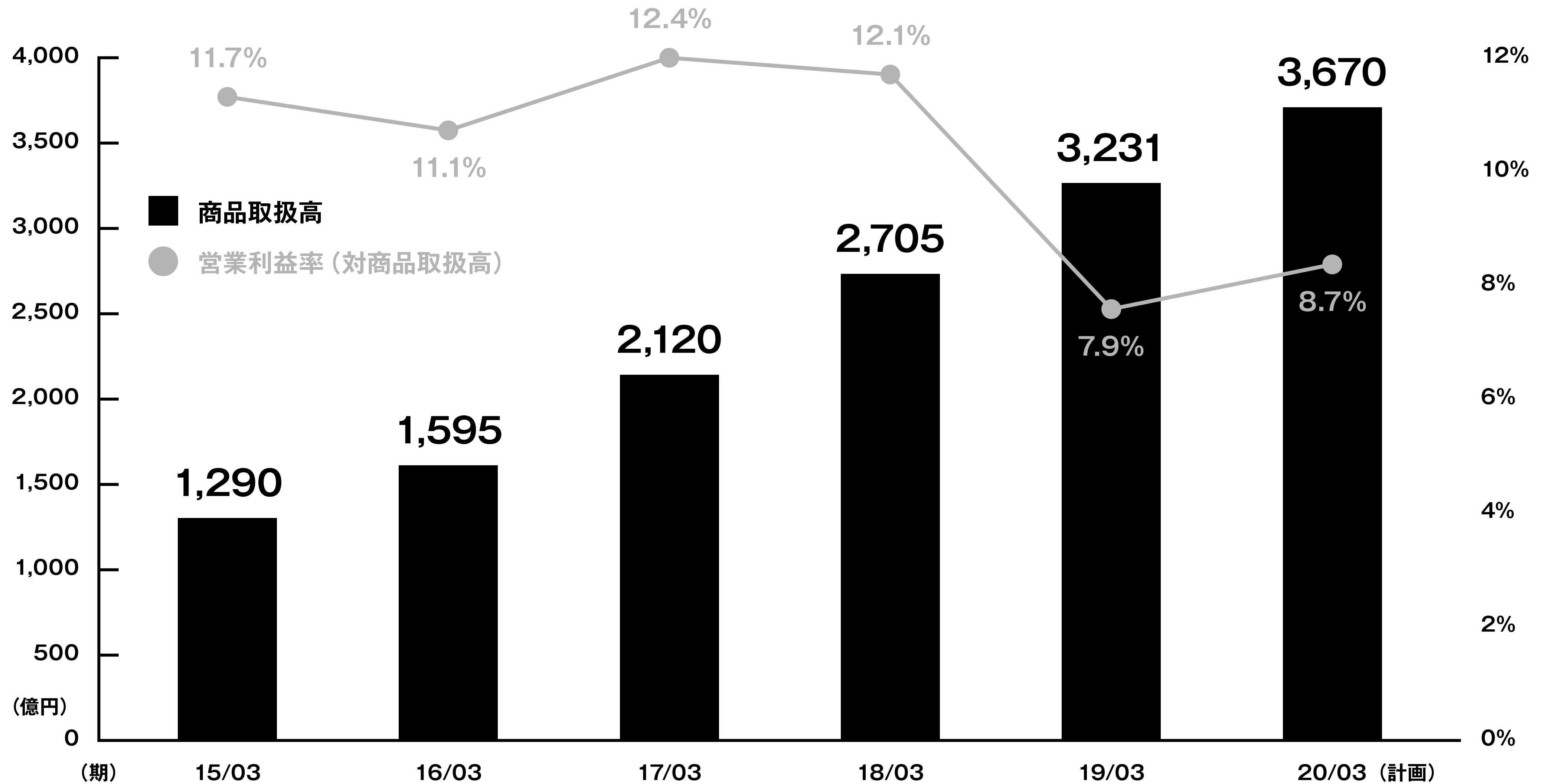
	20/03期計画	成長率(%)
商品取扱高	3,670億円	13.6%
売上高	1,360億円	14.9%
営業利益	320億円	24.7%
営業利益率	8.7%	—
経常利益	320億円	24.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	225億円	40.8%
1株当たり当期純利益	73.7円	—
1株当たり配当金(予定)	30円	—

20/03期 事業別目標

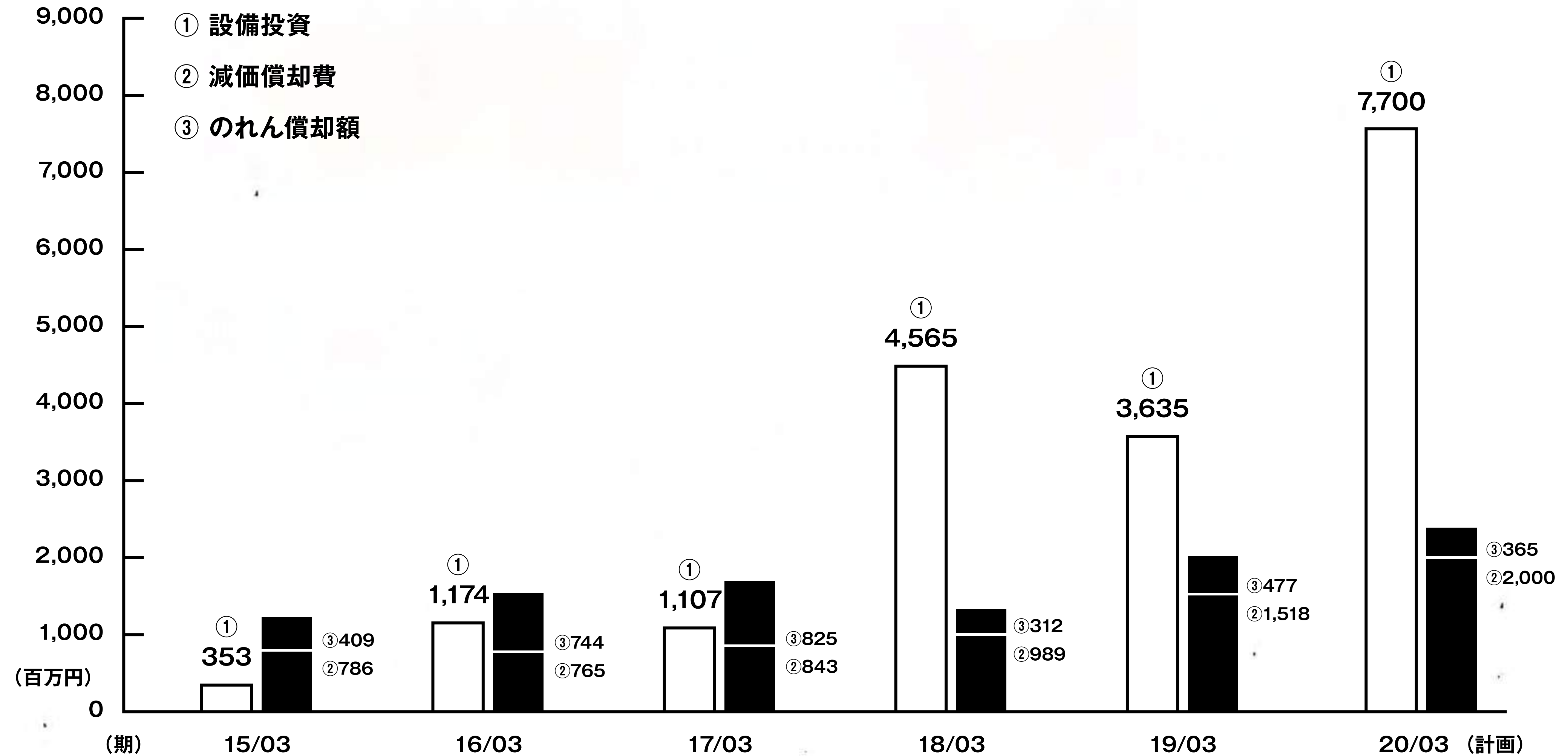
	商品取扱高目標	前期比
ZOZOグループ全体	3,670億円	+13.6%
ZOZOTOWN事業	3,554億円	+14.4%
・受託ショップ	3,385億円	+15.0%
・ZOZOUSED	169億円	-0.4%
BtoB事業	89億円	-1.3%
PB事業	17億円	-38.5%
MSP事業	10億円	—

	売上高目標	前期比
広告事業	21億円	+47.2%

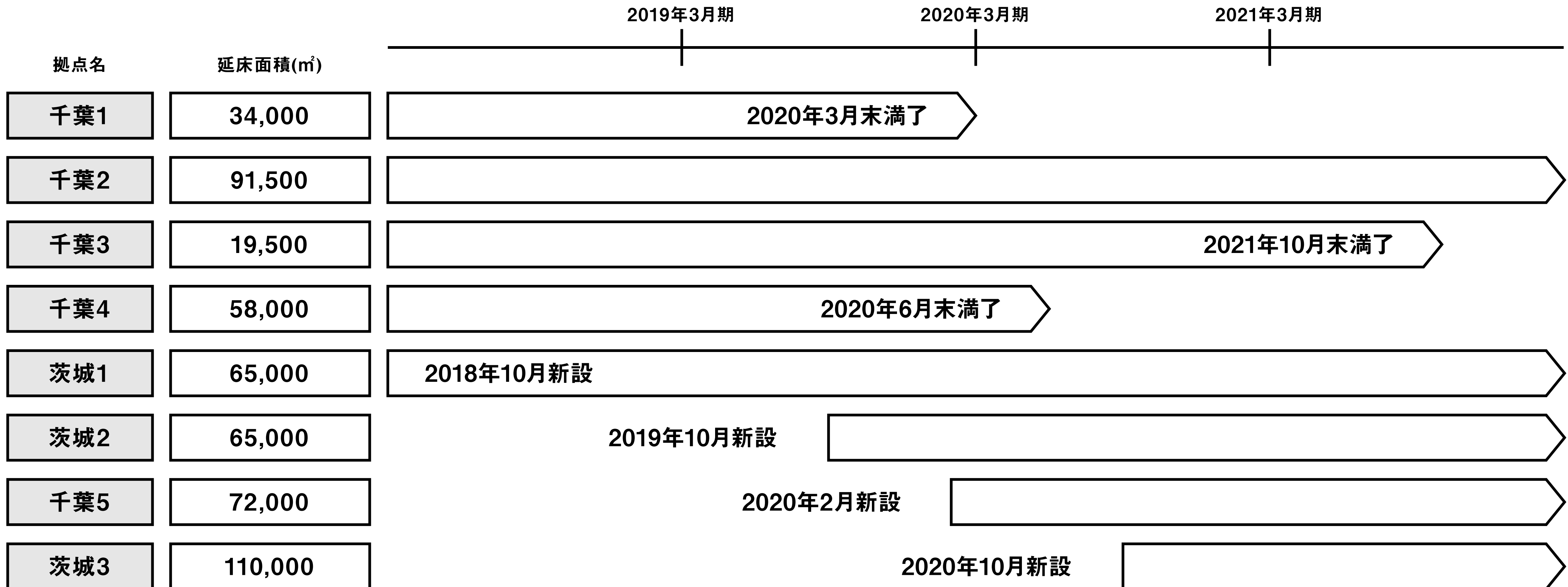
商品取扱高・営業利益率の推移



設備投資の推移

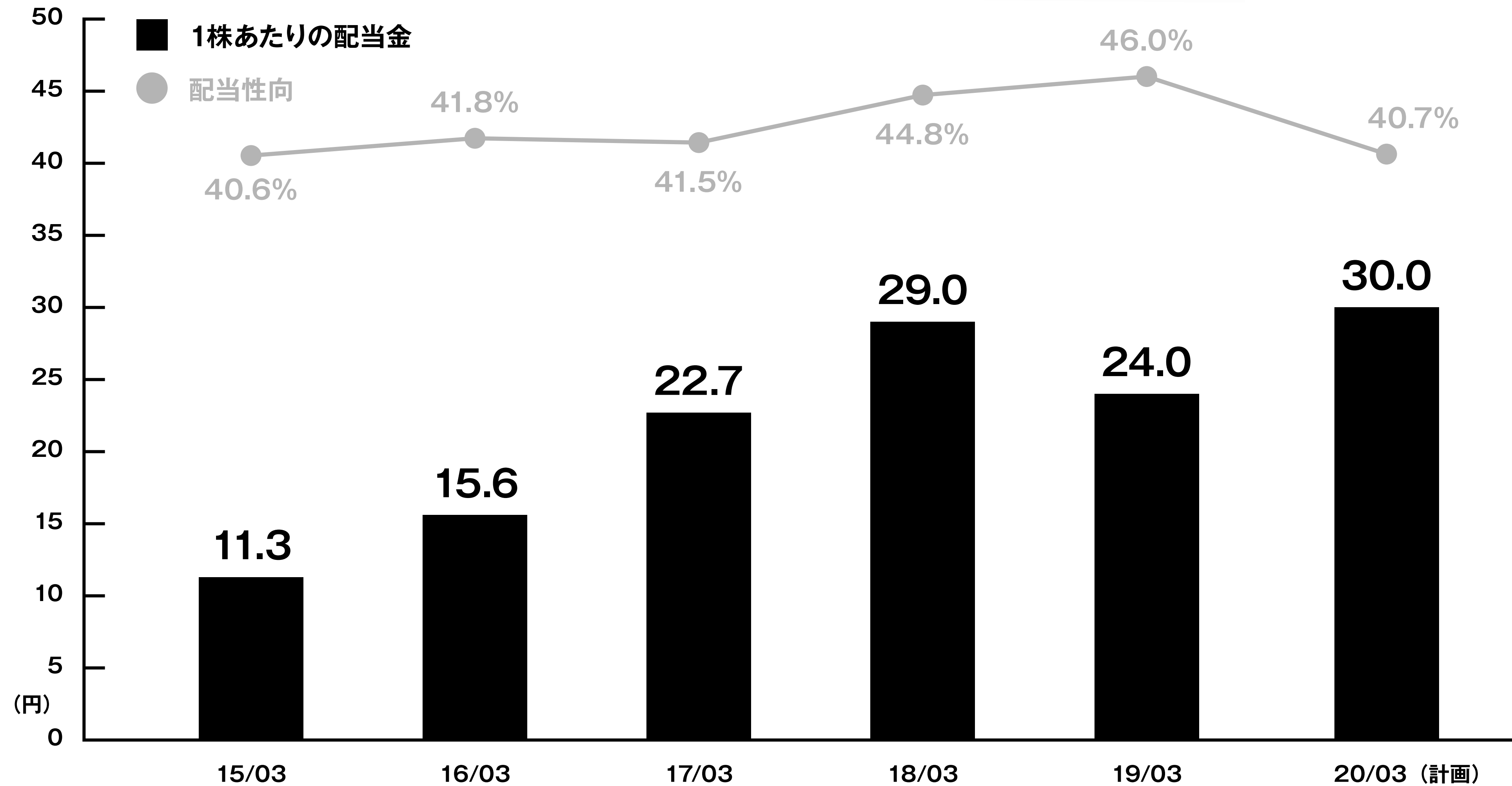


物流拠点拡張計画



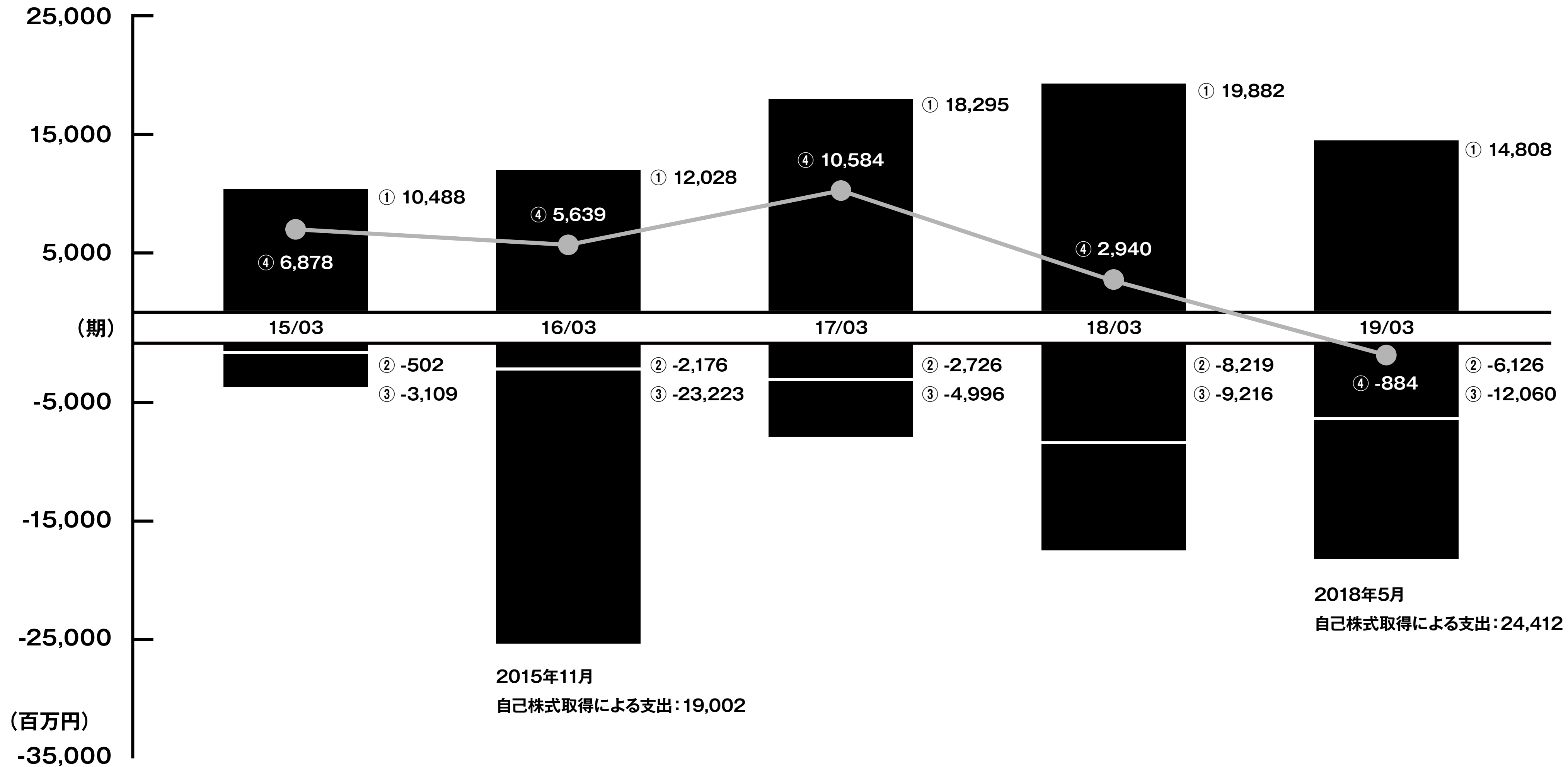
※千葉2・茨城1は出荷機能付

1株あたり配当金及び配当性向の推移



キャッシュフローの推移

- ① 営業活動によるキャッシュフロー
- ② 投資活動によるキャッシュフロー
- ③ 財務活動によるキャッシュフロー
- ④ 実質フリーキャッシュフロー
(① + ② - 配当金による支出)



参考資料

2Q FY2019 ZOZO, Inc. CONSOLIDATED BUSINESS RESULTS



企業理念

世界中をカッコよく、
世界中に笑顔を。

Be unique. Be equal.



ZOZO

数字で見る株式会社ZOZO

スタッフ数

1,139 名

(平均年齢 33.0歳)

株主数

38,117 名

ZOZOTOWNの取り扱いブランド数

7,305 ブランド

ZOZOTOWNの年間購入者数

822 万人

主要サービス

日本最大級のファッション通販サイト「ZOZOTOWN」

- ファッションを中心とした日本最大級のインターネットショッピングサイト。
- 1,312ショップ、7,305ブランドの取扱い。商品数は常時73万点以上、平均新着商品数は1日3,200点以上
- システム、デザイン、物流など、ECに関わる機能を自前で保持。
- 即日配送サービス / ギフトラッピングサービス / ツケ払い など



日本最大級のファッションコーディネートアプリ「WEAR」

- 日本最大級のファッションコーディネートアプリ
- コーディネートを投稿したり、着用アイテムなど多彩な条件から検索できるアプリ。
- オフィシャルユーザー（WEARISTA）として、高橋愛、浅野忠信、くみっきーなど著名人が多数参加。
- アプリダウンロード数1,300万超。世界中で展開中。



プライベートブランド「ZOZO（ゾゾ）」

- ZOZOTOWN内で展開。
- お客様の一人ひとり体型に合わせたサイズのベーシックアイテムをご提供するブランド。
- アイテムの特性に合わせて、マルチサイズまたはカスタムオーダーでのサイズ展開を行う。



子会社について

株式会社ZOZOテクノロジーズ

システム開発、WEBデザイン、CRM、技術開発、R&D等

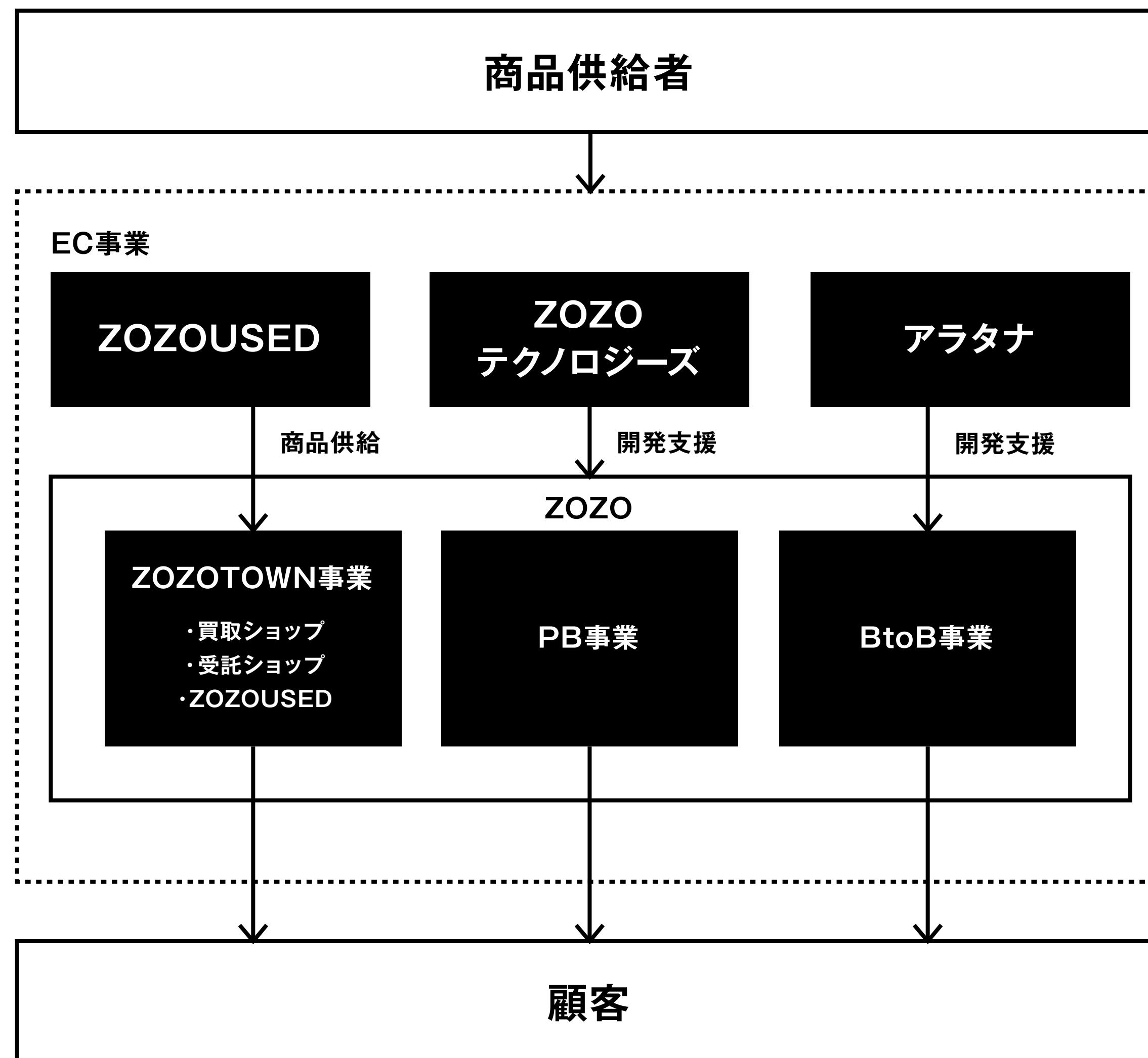
株式会社ZOZOUSED

ユーザー等から中古ファッション商材を買取り、
販売を行う二次流通事業を展開

※2019年11月1日を効力発生日として、株式会社ZOZOに吸収合併予定

株式会社アラタナ

ECサイト制作、WEBマーケティング、
WEBセキュリティ、EC関連アプリケーションの提供



ビジネスモデル

ZOZOTOWN事業

○ 受託ショップ

ZOZOTOWNに出店する1,307店のオンラインショップの運営管理を受託。

ある一定量の在庫を委託形式で預かる在庫リスクの発生しない事業。

売上高= 各ショップの商品取扱高※×受託手数料率

○ 買取ショップ

ZOZOTOWN上にて、5店舗を展開。ブランドメーカーより在庫を買い取り販売する方式。

売上高= 各ショップの商品取扱高※

○ ZOZOUSED

ユーザー等から中古ファッション商材を買い取り、販売を行う二次流通事業を展開。

売上高= 買取在庫の商品取扱高※+マーケットプレイス受託手数料

PB事業

お客様の体型に合わせたサイズのベーシックアイテムを提供するブランド「ZOZO」を生産し販売する事業。当社が開発した体型計測デバイス「ZOZOSUIT (ゾゾスーツ)」で計測したデータを活用し、ZOZOTOWN内で販売。

売上高= プライベートブランド商品の商品取扱高※

MSP事業

当社の多サイズ展開のノウハウ・販売力、及びZOZOTOWN出店ショップの企画力を活用し、ユーザーが求める当該ショップ商品の一部についてマルチサイズ生産を行い、ZOZOTOWN内で販売。

売上高= MSP商品の商品取扱高

BtoB事業

ユナイテッドアローズなどの自社ECオンラインショップのサイト開発・運用を受託。受託数28件

売上高= 各メーカー商品取扱高×受託手数料率

※売上高には上記売上高のほかその他収入（初期出店手数料、送料収入等）を含みます。

広告事業

ZOZOTOWN及びWEARのユーザー基盤を活用し、

取引先ブランドをはじめとしたクライアント企業に広告枠を提供し、

広告収入を得る事業形態。

売上高= 広告収入

※ZOZOTOWN事業、PB事業の売上高算出に用いる商品取扱高は有料会員サービスによる値引額控除後の金額となります。

参考情報

IRサイトのご紹介 <https://corp.zozo.com/ir-info/>

当社IRサイトにて、下記情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

IRニュース ... IR最新情報を随時掲載しております。

<https://corp.zozo.com/ir-info/>

ESGへの取り組み ... 当社のESGへの取り組みについて紹介しております。

<https://corp.zozo.com/ir-info/management-policy/esg/>

業績ハイライト ... 過去3年分の当社の業績データを掲載しております。PDF・エクセルでダウンロードも可能です。

<https://corp.zozo.com/ir-info/>

IRメールのご紹介

当社IRメールにメールアドレスをご登録いただくと、

最新のニュースリリースなど、当社IRに関する情報を随時お知らせいたします。

ご登録は下記URLよりお願いいたします。

なお、IRメールニュースは、株式会社マジカルポケットが提供するメール配信サービスを通じて配信しています。

IRメールご登録はこちら <https://corp.zozo.com/ir-info/mail-magazine/>

**本資料は、会社内容をご理解いただくための資料であり、
投資勧誘を目的とするものではありません。**

**本資料に記載されている業績予想及び将来予測につきましては、
現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。**

**予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、
実際の業績はこれらの将来見通しと異なる場合があります。**



ZOZO

てあり、そいれらの身をたし
ないよ、なてたて、男は
たて」と、そいれれになら
るんではないか。
言葉の中を流れる
がいないのさ。
ふんふん
アムにも
たて。